大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

十二月二十四日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用 三三二五 營業部專用 三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

ハバロフスク領事館 暴漢のため投石さる

北支防共積極化にソ聯政府狼狽 俄然排日氣勢を煽る

【東京國通】冀察政務自治委員會成立し防共が政綱の一大項目に擧げられて居るのに狼狽したソ聯政府は對日積極策に轉じつつあるが廿三日ハバロフスク島田總領事から外務省への公電に依れば同地ソ聯官憲は過般來頻りに排日映畫を映寫して排日氣運を煽りこれがため我領事館に投石事件頻發し我が館員は外出不能の危險狀態である、この爲廣田外相は廿三日太田大使に訓電してモスクワ政府へ嚴重抗議させることになつた

イーデン外相就任と外務當局の見解

【東京國通】英國政府が外相後任としてイーデン無任所大臣を起用したとの外電に對し外務省當局としてはボールドウイン内閣成立當初の事情よりして此の人選あるべきを期待しつつありイーデン外相の外交方針としては大要左の如き見解を有するものと解してゐる

一、英國政府の聯盟大臣とも言ふべきイーデン無任所大臣の外相就任は一部傳へられる英國の二重外交の清算であり英國外交就中對伊外交は聯盟擁護の一本槍により進めらるべく形式聯盟主義外交鮮明化は必然强硬政策を助成すべく從つて英、伊關係を中心とする歐洲の政局は漸く多事である

一、日英關係は外相の更迭によつて特に新らしい變化を招來するとは思はれぬが保守黨政府の東亞政策の上に聯盟至上主義が加へられる事により滿洲問題北支問題善處の措置を中心とする日英外交の將來は十分警戒を要する

尚イーデン外相が極東の事情に全く疎く西洋主義的見方を以て東亞の現狀に乘出し來らんとする態度については戒心の要がある

英外相更迭 伊太利政府に衝動

【ローマ廿二日發國通】英外相後任にイーデン無任所相が決定したとの報道はローマに尠からざる衝動を與へた、即ちローマは豫てよりイーデン氏を目してジュネーヴに於る制裁派の元兇と見て反感を抱いてゐたがイタリー外務省の一官吏は

イーデン氏の外相就任により聯盟の對伊制裁手段は益々强化され行詰り打開は益々困難とならう

と語つた、但しイタリー政府の政策は一外相の更迭により左右されず飽くまで既定方針を堅持し目的に向つて邁進するものと傳へられる

英後任外相 イーデン氏決定

【ロンドン廿二日發國通】英國政府はホーア外相の後任としてイーデン無任所相を起用するに決定廿二日午前正式に發令した、イーデン無任所相の外相轉任により從來イーデン無任所相が擔當してゐた國際聯盟事務專任相の地位が空席になつた譯だが、ボールドウイン首相はホーア外相、イーデン無任所相時代二頭外交政治の兎角芳しくなかつたのに鑑み今回聯盟專任相を置かずこれを機會に英國政府の二重外交を清算する意向と觀られる、尙當初ボールドウイン首相はオーチン・チエムバレン氏の再起を要請する意向であつたがチエムバレン氏は七十二才の高齡にして到底非常時の激職に堪へずとて固辭して受けず、一方ネヴイル・チエムバレン氏は藏相の椅子より動かし難き事情にあり、結局一千九百二十四年より二十九年の間政務次官を勤めた現無任所相イーデン氏を起用、オースチン氏をその後見役として現下の時局を乘越す方針を決定したものである

國防分擔金

日滿兩國共同豫算に明記 古海主計處長發表

古海國務院主計處長は廿三日國防分擔金支拂に關し左の如く談話の形式で發表した

國防分擔金は日滿不可分關係に基くもので我が方は豫算上に明記すると共に日本軍に於ても豫算に明記して收受せらるる樣申入れたところ日本側でもこれを諒とし本明年度豫算に計上することに同意を得たので康德二年度分擔金五百萬圓は明年度に計上する事となつた

滿洲國ブレーントラスト全貌【A】

總務廳新機構成る 長岡總務廳長東上の前后

山口愼一

總務廳中心主義――この言葉が、再び滿洲國國政について の談議の主題目として登場して來た、遠藤柳作故山に魚を釣るとき、長岡隆一郎は放送はデマなりと豪語して東上した、そして巷間の噂は滿洲國國政の最高階に立つ二人の巨頭の感激的握手の逸話などを麗高く傳へてゐる……

×　×

思へば初代總長駒井德三は野人だけに、やることが氣魄に滿ちてゐた、むかしは（といつてもたつた三年前の話だが）長官と呼んだものだつたのだ、それが滿洲國各部の充實して行くにつれ、いつか廳長になり、何だか言葉の重味が薄れて來てゐたのだ、或る大迪イデオロギストなどは「日系官吏は偉大なるロボットである」などと言つてゐたものである、有能なるロボットは萬歲！といふわけだ、御殿女中みたいだとか、排擠し合つてばかりゐるとか、日本の方針を察せず行き過ぎたがる傾向があるとか、兎角噂はうるさかつたが……

×　×

いま長岡は言ふのである「滿洲國に一年居りや大抵の事はわかるさ、ぼくの仕事はこれからだよ！」これは筆者が去る十日、ヒカリ車上で彼から聽いた文句だから、保證して置く「デマは東京からだよ、歸つて來るさ」雪の曠野を見やつて、ビールをなめた、いささか疲れ氣味の、それでも近く開かれる議會のことを思ひむかしの友の誰れ彼れのことを考へてもゐるであらう、ホッとした樣子の夫人同伴の東上だつた……

×　×

主題にかへつて、總務廳の强化案は、長岡の努力により相當の程度に實現への第一歩を踏み出したと見ることが出來る、すなはち去る十一月、企劃處が新設され之に伴ふていはゆる總務廳機構擴充の全貌が露呈されて來た、需用處は營繕需品局へ昇格した、法制局は處になつて總務廳へ吸收されて、統計處が法制局から離れて獨立して處になつた、總務廳はこれにより秘書、人事、主計、法制、企劃、情報、統計の七處で構成されることになつたわけである……

×　×

ところでこの七つの處の長たちを書き出すと

秘書處長	松木俠
人事處長	鹽原時三郎
主計處長	古海忠之
法制處長	大坪保雄
企劃處長	松田令輔
情報處長	宮脇襄二
統計處長	向井清二

の面々である、以下これらの面々はもとより、この七人の長のもとにあつまる俊英のプロフィルをさぐることにしよう……

長岡總務廳長

けふ六十八議會召集 政戰の幕切らる

政友會の動向が注視の的

【東京國通】解散か非解散か注目の焦點たる第六十八議會は愈々廿四日召集されるが、政府は未だ表面解散問題に關しては態度を決定せず依然白紙主義を堅持しつつ內々政友會の動向を注視しつつに政友會の出方如何によつては來春休會明け劈頭解散の腑を固め着々對議會策を練つてゐる、而して政府としては

一、政友會が休會明け劈頭岡田首相に對する總括的不信任決議案を上程する場合か或は

一、假令總括的不信任決議案を劈頭に上程せずとも純正なる是々非々的審議を爲さず全面的に政府いぢめに終始して岡田內閣をして致命的な傷手を負はせる情勢が觀取される場合

の二者いづれの時にも斷乎解散を以て臨むこととならう、然し政友會の情勢は恐らく年內には確定的とならず明春十五日以後となつて漸くその態度が明瞭となるらうから岡田首相は年內にはその肚を決めず成行を靜觀し愈々政友會の本腰が決るべき明春十七日前後に於て先づ高橋藏相、町田商相、望月遞相の長老閣僚と會談して解散問題に對する最後の肚を決定の上閣議に附議する段取りとならう

政友脫黨組十八名 昭和組を組織

【東京國通】政友會を脫黨し又は除名された岡田內閣の閣僚並に政務官其他は無產黨其他と共に第一控室に同居してゐたが主義主張の全く相反するものが同一室にある事は非常に不便を感ずるので閣僚及び政務官連及び岡田內閣支持派は廿三日昭和會を組織し一室をとる事となり同日正午衆議院事務所にこれが手續きを了した、この昭和會は望月、山崎、內田の三閣僚井阪、豐田、春名、石井、藏園、樋口、窪井、森、靑木、兼田、瀧、岸田、渡邊、守屋、飯村の十八名である、又第一控室の松谷、龜井、安部、杉田、小池の無產五代議士、尾崎、伊藤岡本、朴の九名は依然として第一控室と稱し無所屬たる秋田、長島、津崎、中野の諸氏は昭和會には入らず依然として無所屬として進む事になつてゐる

天体觀測に 支那から研究員派遣

【上海廿二日發國通】支那天體觀測會では明年日本及びソ聯で行はれる部分蝕觀測に各々天文學研究員を派遣して天體現象を觀測せしめることに決定した

人事往來

▲花井忠次氏（東亞勸業社員）二十三日午前來京國都ホテル
▲綱本正三郎氏（同）同
▲大田長次郎氏（滿洲國官吏）同
▲澤畑貞之助氏（滿鐵社員）同午後來京同
▲川口辰雄氏（同）同
▲美濃部俊吉氏（滿洲取引所）同
▲松井忠雄氏（陸軍大尉）同
▲中山定雄氏（中山鑛業）同
▲岡田三郎助氏（東京美術學校教授）同來京ヤマトホテル
▲和田三造氏（同）同
▲堀江元一氏（奉天鐵道事務所工務課長）同
▲久納茂氏（京城遞信局）同
▲赤羽右氏（同）同
▲小笠原光壽氏（同）同
▲重松武雄氏（朝鮮總督府遞信局郵便係長）同
▲岩尾晴三氏（同管理課長）同
▲川瀨龍雄氏（滿蒙研究所長）二十三日午後來京名古屋ホテル
▲西谷德治氏（同所員）同
▲望月貞藏氏（安東省公署經理科長）同
▲佐藤政俊氏（ハルビン特別市公署總務處長）同

十一年度陸軍豫算概算

【東京國通】陸軍の昭和十一年度豫算網要は二十三日陸軍省より左の如く發表された

第一豫算概要

△本年度豫算總額
經常部 一九一、一五九、七六八圓
臨時部 三一六、三四二、九七九圓
計 五〇七、五〇二、七四七圓

△前年豫算總額
經常部 一七九、八〇三、七七五圓
臨時部 三一三、一五五、一九四圓
計 四九二、九五八、九六九圓

△差引增加額
經常部 一一、三五五、九九三圓
臨時部 三、一八七、七八五圓
計 一四、五四三、七七八圓

△第二新規要求にかかる經費 二七〇、一三三、九八五圓

内譯

△在滿兵力の充實費 一八三、二三三、八六八圓
△兵器改善費 二四、三七八、八五四圓
△資材整備費 一五、〇〇〇、〇〇〇圓
△一般新規事業 七、五八〇、九九三圓
△航空各部隊機種改廢による燃料費の增加 一、〇四八、一七三圓
△陸軍技術本部及び造兵廠移轉整備費 四三〇、〇〇〇圓
△滿洲事變行賞費追加 八七〇、六八〇圓
△米麥相場變動に基き要する經費 一、六九六、三五五圓
△爲替相場變動に基き要する經費 七三三、〇五三圓
△陸軍共濟組合政府給付金の增 一五八、三三三圓
△防毒被服の保存費 二〇〇、〇〇〇圓
△羅津に陸軍運輸部出張所移轉費 八〇、〇〇〇圓
△在外駐在武官室移轉に要する經費 一〇〇、〇〇〇圓
△測量費 一三三、〇〇〇圓
△軍用自動車獎勵費 三〇六、三五〇圓
△帝國在郷軍人會國庫補助 三〇〇、〇〇〇圓
△其他增加各合計 二七〇、一三三、九八五圓

復旦大學生 北停車場を占領

【上海廿三日發國通】復旦大學生三百餘名は南京に赴き中央へ請願すると稱して午後四時五分北停車場に乘込み南京行きの列車を占領、公安隊と小競合を演じ、列車は發車を中止するの已むなきに至つた我總領事館警察でも停車場が陸戰隊及び邦人居留地に近接せるため萬一を慮り嚴重警戒を加へてゐる、尙午後四時に至るも學生退散せず其間南京行列車は悉く立往生の有樣である

松岡滿鐵總裁 勳一等に敍せらる

【東京國通】滿洲事變當時の聯盟全權代表松岡洋右氏に對し一般行賞と別に二十三日左の如く御沙汰があつた

從四位勳二等　松岡洋右
敍勳一等瑞寶章

高木中銀管理課長 廿六日着任

滿洲中央銀行奉天分行總經理より本店管理課長に榮轉した高木二氏は廿六日「あじあ」で奉天發新京に來任する

最後の切札八枚

女八人感激時代ロ〈合作〉

都筑咲子・大林梅子・深澤昭子・若水絹子・夏川靜江・木下双葉・飯田蝶子

姉妹の魅力 柳咲子作

9 …… 淺草（九）

『あれを見ろ』
といふやうに、左手で勝子は指さしをしてゐたのです。同時に、飛行機からとび降りさうに腰を浮かしてゐた。

勝子から何かを指されて、百合子の眼は、同じやうな家の並んだ長屋のあたりにちよつと迷つたが、ふと見つけた硝子戶の一枚が、半ばほど開けられてゐる一軒の二階家――それは、幸養といふ喫茶店でありました。

其の、二階を見た瞬間！

百合子は、
『あ！短刀を』
と、思はず、大きな聲を出してゐた。

六疊ほどの座敷の中央には、大きな茶卓の上に、ビール瓶の二三本と、一寸した料理が載つてゐて四五人の人影があつた。

其の中の、一人が、あぐらを掻いて、白刃の尖を持つて、投げ上げては掌で受け、受けては投げ上げたりして、器用に、弄んでゐるのであつた。

天井から吊り下つてゐる電燈の灯に白刃がキラ、キラと閃く！飛行機は、その部屋の疊の見へる高さまで上つてゐたのです。

『何をしてるんだらう？』

其の男の一人を見た瞬間は、さう思つたら、次の瞬間！百合子はさツと顔色を變へてゐました。

男は、三人ゐる！そして、短刀を弄んでゐる男の前には、ひとりの女が！……

『え？どこ、どこ？……』

『百合子の聲で、中森が振返つた時、飛行機が廻つて角度が違つてゐたゝめに、細目にあけられた窓は斜になつて部屋の中は見えなかつた。

勝子は、百合子のはうへ何か云ひたさうにしてゐたが彼女の傍らにゐる中森の姿を見ると、急に、思ひ止つたやうに、ひとりで、いらいらしてゐる樣子でした。

そして、立つても坐つても、ゐられない風に、身悶えしてゐる樣子が、後の飛行機に乘つてゐる百合子にも判つた。

だが、一旦、降りはじめた飛行機は、約束の時間だけ宙をまはらなければ、下へ降りてはこないのです。

これが、飛行機でなく他の見世物であつたら、直ぐにも外へ飛出すことが出來る……斯う思ふと、飛行機に乘つたことを瞬間悔ゐたと同時にすぐ、思ひ返したのは、飛行機に乘つたからこそ、あの二階の樣子が判つたのかと思ふと、乘つたことの幸ひであつたことを考へたりしてゐたのです。

同時に、彼女は、上へ、上へとあがつて行く飛行機が、一刻も早く下降するのを待つてゐた。

×　×

――商談其他の御利用には、お靜かなお二階へ――喫茶店『幸養』の揭示です。

揭示といつても、店の奥になつてゐる二階への上り口になつてゐる梯子段の前に巾五寸あまり、長さ一尺二三寸の細長い紙に書いて貼つてあるのです。

土間と、疊敷とのカアテンを、ぱたりと垂らしてしまふとそれも見えない。僅に、紙だけが白く見へても、店の椅子に腰かけてゐる客には字を讀むことが出來ない。

表つきの飾りと、階下の土間だけは、とにかく洋風に胡麻化してあるが、しかし、安普請のそれはひどいものであつたのです。

喫茶店といふのは看板ばかり、名ばかりと云つたやうな店！無論、二階にしても其の通りで、三疊に、六疊といふせまい座敷です。

中央銀行印刷所 政府に移管さる

大部分の職工は政府入り

穩かにきのふ解散

滿洲中央銀行印刷所の政府移管については本年六月頃から兩首腦者において協議を重ねてゐたところ愈よ康德三年一月から政府移管と決定し二十三日飯島所長以下四百三十七名の所員は解雇された、内政府に採用決定したものは二百一名、中銀に殘留されたもの百名である、他の百三十六名のものは今後政府で必要に應じ採用することに決定しいづれも異議なく解決した、これ等一般退職者に對する優遇方法はつぎの如くである

一般退職者▲一ヶ年未滿退職金半ヶ月分▲二ヶ年未滿一ヶ月分▲二ヶ年以上一ヶ月半▲政府、中銀に採用されない百三十六名（内内地人十七名）に對しては更に一般職工月收二ヶ月分、工場長二ヶ月半、事務員三ヶ月分、内地人はこの外有家族者二百圓、獨身百圓を支給された

公吏判任官等の 行賞は明年

【東京國通】臣下最高の名譽とも言ふべき桐花大綬章を始め三千百六十九名に對する滿洲事變の論功行賞は二十三日發表されたがこの人々の中には代議士、將校も相當あるので是非議會召集までに間に合はせて晴れの開院式には佩用させたいと賞勳局下條總裁以下連日徹夜で査定に當り行賞者が榮譽に欣喜する裏には當局の涙ぐましい努力がある賞勳局では二十三日朝から辭令書きが汗だくで御沙汰書を謹記全員總出で倉庫の中から千五六百の勳章、同じく千五六百の金盃等を取出し御沙汰書と引合せてゐるが議員諸公の分は二十三日夜九時頃書記官長を招いて傳達、書記官長は廿四日朝院内で各人に傳達又諸官廳の分は廿四日十時各秘書課長を賞勳局に招いて纏めて傳達式を行ふ筈である文官行賞は年内は之を以て打切り各省判任官滿鐵從業員並に市長村長以下公吏の行賞に就ては引續き調査を進め明年一月中旬頃より漸次發表し三月一杯で全部完了する方針である

畏し 皇帝陛下 警官に御下賜金

金總監から昨日傳達式

滿洲國皇帝陛下にはさきに擧行された大典觀艦式行幸、警備並に本年中の警察警備に對し特に御慰勞の思召をもつて首都警察廳員に對し御慰問金を御下賜あらせられ、金總監は皇恩に感激し二十三日各科長署長を召集し午前十時から會議室で傳達式を行ひ、聲の下首都治安の重責に任ずる光榮と益々職責の重且大なるべきを念ひ一層精勵奉公の誠を盡し以て皇恩に對へ奉るべき旨訓示をなした

新總監を迎へ 首都警察署長會議

金首都警察總監は廿三日午前十時から管下科長、各署長を召集し同會議室で着任最初の署長會議を開き着任挨拶を述べ終つて警務方針並に忠誠、融和、勇敢の三指導精神を諭し午後一時閉會した

英國の巨船クヰーン・メアリー號 完成近づく

クライドバンクで完成を急いでゐる英キューナード會社の巨船クヰーン・メアリー號は漸く第二煙突まで完成して最後の一本にとりかゝつた（寫眞はメアリー號）

豐樂劇場代表 挨拶に來社

先頃開館した豐樂劇場の代表者宮本信七、宇野常吉兩氏二十四日挨拶に來社した

五幸商會砂糖部

食料品問屋五幸が新設の砂糖部を歲末大衆に開放して奉仕的な大廉賣を開始した、歲末の折柄贈答品として木箱詰の角砂糖が驚く程賣れてゐる、新年家庭料理用としても白砂糖百匁九錢と云ふ採算無視の特賣サービスが經濟に敏感な一般大衆への反響は店頭に殺到したものすごい客の姿となつて現れてゐる、廉賣は二十六日迄繼續する由

サロンハル披露

新京永樂町一丁目福田てつさんは此程サロンハルを繼承經營、廿三日午後五時より美裝成つたホールに多數關係者を招き披露宴を張つた

かき庄披露

サロン・モナミ主山本正德氏は今度姉妹店かき庄をもと丸新館跡に開店、廣島名物かき料理で賣出すことになり昨日午後七時新聞社方面を招待試食宴を設けた

白十字開業披露

祝町三の青陽ビル一階に今度デビュウした喫茶「白十字」では、二十三日の夕關係の士を招いて披露の宴を張つたが仲々の盛會であつた同店の瀟洒な趣向と雰圍氣は一般の好評を博するに十分であらう

ミュージック開業

日本橋通り南廣場に二十三日喫茶と食事の店として開店したミュージックでは開店披露に新聞其他關係方面を二十三日午後四時より招待した

密殺牛の提供者等 徹底的取調べ開始

使用者と默契計畫的行爲

密殺肉を密かに供給してゐた市内三笠町二丁目九ノ二長崎屋こと王樹春、羽衣町一丁目二十二陸軍生肉用達末峯信一及び城内六馬路文和賓館牧野末松と密約を結び密殺肉を使用してゐたカフエー松竹外十七軒のカフエー業者につき新京署衛生係では其の及ぼす影響の重大なるに鑑み愼重調査中であつたが、二十四日一件書類を司法係に廻付、司法係では直ちに關係者につき嚴重調査を開始したが多數遊客の出入するカフエーに於て密殺肉を使用せることは新京としては始めてのことであり然もこの密殺肉の使用は計劃的の行爲と見るべき點があるので市民はひとしく、新京署の處斷に注視の眼をそゝいでゐる

苦力賃を横領 逃走計畫中捕はる

原籍山東省義州府住れ新京南關東頭道街扇子面胡同若力頭房長（三五）は本年六月三日より十月五日まで市内老松町吉川組に雇はれ新京大賽間鐵道工事に從事し苦力に支拂ふべき賃金七百九十六圓を横領城内方面潜伏、廿三日午後十一時の列車で逃走せんとするところを新京署員に逮捕された

年賀電報取扱ひ 愈よあすから

内地、朝鮮、台灣、南洋までも

年賀電報の特別取扱はいよいよ二十五日から一月六日まで取扱ふこととなつたが取扱範圍は滿洲相互間滿洲と内地、朝鮮、台灣、樺太、南洋及芝罘間及艦船に發信するもので料金は同一市内十五錢、滿洲朝鮮、芝罘三十錢、日本内地台灣、樺太、南洋四十錢、艦船八十錢である但し同文電報以外の特別扱はせぬことになつてゐる

モヒ中轉げ込む

本籍東京市深川區猿江町一ノ十三生れ赤石鐵也（三二）は滿洲各地を流浪するうち猛烈なモヒ患者となり十日程前鐵道北勞働保護會無料宿泊所に轉げ込んで來たが二十四日午前八時頃死去、新京署より鈴木警察醫係官が檢屍を行つた原因はモヒ中毒より心臟痲痺を起したものらしい

交通タクシーの 晝火事

二十四日午後零時五十分頃城内西五馬路交通タクシー工場より發火急報により日滿消防隊出動家屋の一部を燒いたのみで鎭火した損害約三百圓位

特別市公署へも 溫かい同情金

けふは丹野技正から百圓 大口申込ぞくぞく

酷寒と飢餓に迫られ灰色の人生を送る哀れな人々のために新京特別市公署では植田總務處長以下各關係者ら陣頭に起つて、實狀調査中だがこの企てを知つて各方面から擧つて救濟資金の一部にとの寄附申出が續出し係員を感激せしめてゐる、二十四日も民政部の丹野技正から夫人の忌明に際し、國幣百圓の寄附申出であつたが、なほ滿人節季を控へて續々かうした美擧が數へられてゐる

けふエス様の誕生日 ネオン街高調へ

降誕節樹（クリスマス・ツリイ）用意成る

いよく押し迫つて、今夜はクリスマス・イヴだ、各教會での講話や合唱などの催しにはじまつて、あちらこちらで「メリイ・クリスマス！」と挨拶を交換する、ラヂオもこの聖なる夜に因んだ番組だ、國都のクリスマス風景を見るとヤマトホテル、國都ホテル扶桑グリル等みんなクリスマス・ツリイを立て雪になぞらへた棉を被せて坊ちやん、孃ちやん中心の家族的團欒の夕べ、特別獻立の用意は整へられて申込客の入來を待つてゐる、先刻御承知のカフエ戰線[illegible]をやりクリスマスプレゼントを出す、モンテカルロは大木をホールの眞ん中におつ立てた、そして假裝で踊り廻らうといふわけ新京會館も今夜は假裝舞踏會あすは白ドレスでピッチをあげる、扇芳會館も獨自のプランがある模様、あすの祭日、そしてやがて諸官廳諸會社の御用納めだ、殘るは正味八日ネオンがかがやきジャズがうなり、白粉、香水、酒、そんな、そしてボーナス景氣やら樂鉢氣分やら、混淆錯雜して迫る年の瀬も押されるやうに、巷の狂騷曲調は慌ただしく昂まつてゆく

あす（廿五日）

△大正天皇祭
△各中等學校冬季休暇に入る

今晩の主なる放送番組

▲六・三〇合唱と講話（新京）新京基督教聖歌隊▲六・五〇アッコーデイオンとサキソホーン獨奏（奉天）渡邊文宣、林正博▲七・一〇獨唱と三重奏（ハルビン）▲七・三五聖歌（大連）伏見台カトリック教會聖歌隊▲八・〇〇絃樂合奏（東京）

西公園の松竹梅 あすで締切り

西公園事務所では目下お正月用の松竹梅を賣出してゐるが各方面から非常な好評を博し賣行き頗る良好、既に余す數も少くなつて來たので廿五日限りをもつて賣出しを締切ることになつた、希望者は早く申込まれたいとのことである

萬國道德會復縣分會發會式

【瓦房店發】萬國道德會の普及に就いては數年來吳傳賢氏が日本人側二三有志と謀り努めたるも時至らずして其設立を見るに至らざりしが、今般劉瑞眞外數氏の發起にて廿二日復縣分會の產聲を擧げるに先だち滿洲國實業部大臣丁鑑修氏の贈られたる偏額を受け更に奉天總分會長張成箕理事長、高元忠氏外數名と各地女子普及員等の來援ありて同日午前十時瓦房店舊市街南大街に滿人有志多數來賓の下に盛大なる發會式を擧げ午後三時散會した

丸太を盜む

吉林省保定府生れ新京城内西四馬路樂李胡同瓦匠邢士彬（二八）は西三馬路の建築場から杉丸太直徑五寸長さ十尺のもの二本を竊取東四條通方面を通行中新京署に逮捕された

故沼田伍長 告別式擧行

去る二十一日朝關東局分館前で負傷新京衛戍病院へ入院加療中、同日午後五時十分遂に死去した故沼田憲兵伍長の告別式は新市街憲兵分隊長星憲兵少佐が葬儀委員長及び喪主となり二十四日午後三時より長春寺で行はれた

故沼田憲兵伍長の本籍は長野縣下水内郡岡山村戸丰字兵衛氏の三男で當年二十三才である、故伍長は騎兵第十四聯隊第三中隊の出身で本年十二月一日憲兵上等兵を拜命奉天憲兵隊奉天城内憲兵分隊臨時分屬新京新市街憲兵分隊の所屬で思想對策勤務に服務中であつたものである

明年大演習 大本營候補地は 旭川、札幌兩市

【東京國通】明年擧行される北海道の大演習の本營は札幌、旭川兩市が有力候補地である

本日東京發

オリムピックスキー選手

【東京國通】國際オリムピック冬期競技に出場する我スキー選手廣田監督以下十四名は去る七日から一週間に亘り札幌郊外に合宿最後の磨きをかけ十七日朝着京したが愈よ廿四日午後三時東京驛發ドイツのガルミッシュ・パルテン・キルヘンに向ふ事となつた

滿鐵消費組合にエレベーター

新京羽衣町に在る滿鐵消費組合では二階三階賣場へ買物する人の不便を感じてゐたが、本二十四日よりエレベーターを運轉することになつたので出入口の混雜は勿論敏速に買物が出來るので消費者に好感を持たれてゐる、尚現在新京でエレベーターを運轉してゐるのは康德會館だけで今度の消費組合を入れて二ケ所になつた譯である

仙人掌

青陽ビルの白十字がけふから開店するが、もとナナにゐた入江かほる孃が北鮮から歸つて來てここに出現する、あの朗らかな落語調がまた娛じめることであらう▲帝都キネマグリルを覗いた、一平が來てやつてる、きねま壽司てのがある▲永樂のオッさんは仲々話すと愉快である、そのエロ哲學や衣裳談義相當なもの、ゆふべは泰東に現れてあの妓この妓に數へてゐた

各中等校 休暇 けふ終業式

市内各中等學校ではけふ二十四日本學期の終業式を擧行、二十五日から冬季休暇に入るが、來年一月一日新年拜賀式を擧げ、七日まで休暇がつゞき、八日から第三學期始業の豫定である

九勝匪現はる

【關東局入電】本溪湖管内太子河東南方六キロ附近部落に九勝匪二百餘名來襲し溪城鐵道を破壞せんとするとの情報に接したので本溪湖署では本朝署長以下〇〇名討伐に出動した

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴
日の出 午前七時十二分
日の入 午後四時五分
月の出 午前六時四十四分
月の入 午後三時二十六分
けふの氣溫 最高零下十度四 最低零下廿一度四

演藝

帝都キネマ　廿五日開館

諸般の準備を既に整へながらウエスタン發聲機が來ないために開館を延期してゐた帝都キネマは二十三日ウエスタン到着と共に直ちに据付に取りかゝり愈よ二十五日開館の運びとなつた、披露招待興行は二日間に亘り第一日晝は關係者、第二日目晝は藝妓女給ダンサー等の招待を行ひ、夜間は二日とも一般に無料開放の豫定で行はれるが、上映プロは高田プロ「突破無電」とメトロ「時計は踊る」の二本立である、本館の開館によりいよ〳〵四館が出揃ふこととなるが、これによる新京映畫街の活況は素晴しいものがあらう

吉林聚樂館　廿五日開場

今夏以來商埠地三緯路ダンスホール白山會館の隣接地に建築中だつた演藝場聚樂館は此程漸く落成を告げた、同館は丸平洋行主森本留三氏の獨力投資に係り工事は萩野組が引受けたもので總延坪五百三十坪、工費約十萬圓、收容人員千五十名と云ふ内容外觀とも大吉林の演藝場として恥しからぬもので、興行の方は多年の經驗に富める坂本勇氏が引受けて一切の采配を振ふ事になつてゐるが、これが柿葺落しは廿五、六の兩日に亘り高田プロ作品高田稔、鈴木傳明伏見信子出演の「突破無電」並にパラマウント特作ケイリイ・グラント、マーナ・ロイ共演の「盲目の飛行士」を上映して一般に無料公開の大盤振舞ひをすることになつた、年内は引續き興行をせず新春元旦から正式に開業する由である曩に落成した公會堂が細井興行部によつて經營せられつゝあるに對し、今回聚樂館を根城として坂本興行部が活躍することゝなつた譯であるから、今後は双方が對峙し火花を散らすやうな興行戰が演ぜられるであらう【吉林支社發】

新年は大船撮影所で　蒲田の強行プラン　三部制撮影

松竹蒲田スタヂオは去る十七日より大船新撮影所への大移轉を開始して輝かしき新年を大船撮影所で迎へることになつてゐるが一方島津監督全發聲「花嫁くらべ」清水監督全發聲「感情山脈」全發聲「有難うさん」浩將監督全發聲「與太物と若夫婦」五所監督全發聲「奥様借用書」豐田監督全發聲「スタヂオの春」小津監督音響版「大學よいとこ」佐々木啓祐監督音響版「題未定」記錄映畫兼け大船「映畫の都」の九本を十二月卅日までに完成しなければならないので余すところ僅かの日數に非常時プランを編成、晝間セット撮影班、夜間セット撮影班・ロケ班の三部制を布くことになつた、

長春座新プロ

長春座二十四日よりのプロは左の如く和洋三本立の編成である

△R・K・O「小牧師」カザリン・ヘツプバーンの主演する映畫でゼームス・M・バリー郷原作の映畫化、リチヤード・ウオーレスが監督に當つた、助演者はジョン・ビール、アラン・ヘール等ヘツプバーンの强靱な個性が見ものであらう

△R・K・O「バンジヤー」フランク・バツク氏の手になる猛獸映畫である

△蒲田「日本女性の歌」池田義信と栗島すみ子のコンビになるトーキー作品、竹内良一が助演する、義信流の華麗な描法が見ものであらう

大泉の試寫室完成

新興東京撮影所では目下新春作品の製作に大童であるが一方豫て建築中の試寫室及びアフレコ室はこの程漸く落成、去る十五日先づ「三聯花」のアフレコより使用した、これは建坪百五十坪、鐵筋コンクリート二階建で試寫室は百名を收容し得るもので小映畫劇場の觀があり所員の間では大泉映畫劇場の別名と呼ばれてゐる、尚同スタヂオでは明春と共に自働現像所をも建設すべく設計を進めてゐる

色彩立体映畫　五年後には完成？

映畫技術家協會々長ホーマー・C・タスカー氏は同協會大會の席上に於て左の如く宣言した、それは後五ケ年經てば完全な音聲と色彩を現出し、加ふるに完全に立體的な印象を與へる映畫が完成するであらうと云ふ事で、將に映畫藝術の絢爛花咲く時代が到達する譯であるが、斯ふいふ理想に到達すべき技術的發展は今後急速に爲され得ると云ふ確固たる信念が表明されテレヴイジヨン何者ぞの意氣を示した

セルズニツク　新會社を設立

米國映畫製作界に又も波瀾を捲き起したものとしてデヴイツド・O・セルズニツク・プロダクシヨンの設立は一般から注目されて居たが、セルズニツクは其後幾多有力な投資者を得て一大飛躍を試み遂に前記プロダクシヨンはセルズニツク・インターナショナル映畫會社と云ふ形に擴大發展した

此の配給はユナイト社を通じて爲されるもので、取締役にはセルズニツクの他、パイオニア映畫のジヨン・ヘイ・ホウイツトニイ（會長）その弟のC・V・ホウイツトニイ、ロバート・レーマン（レーマン・ブラザース商會）、A・H・ヂアンニニ博士、マイロン・セルズニツク、ロイド・ライトなどの顔が見え、社長及常任プロデユーサーにはセルズニツクが就任した

株式は一般には賣出されないが主要なる株主はホウイツトニイ兄弟と、チヤアルス・S・ペイソン夫人、レーマン・ブラザース、セルズニツク及東部金融會社で、第一回作品はジヨン・クロムウエル監督、フレツデイ、バーソロミユウ主演の「可愛い、フアントルローイ」と決定、今年度には數本の天然色映畫も製作される事になつてゐる

ラフトのギヤングもの　“歸らぬ船出”

パラマウント映畫「ルンバ」「ボレロ」「砲煙と薔薇」のジョージ・ラフトと「若草物語」のジーン・パーカーが主演する映畫で、ラフトのギヤングものといふ所に興味が惹ける、ロンドンの支那街、そこに巣喰ふ密輸團仲間の親分が愛する女の幸福を計つて死んでゆくといつた筋でアーサー・フイリツプが自ら書卸したものをシリル・ヒユームと共同して脚色し、アレキサンダー・ホールが監督に當つた助演者はアンナ・メイ・ウオン、ケント・テーラー等（廿四日豐樂劇場封切）寫眞はジーン・パーカー

雑音

帝都キネマが開館する、腕を鳴らして待つてゐた御自慢の無料開場による披露興行がやつと行はれる、前の失敗を考へたら此方がいゝ結果を齎すものと思はれる▲これで愈よ四館出揃ふ譯だが正月を轉期として行はれる興行合戰はさぞかし目覺しいものがあらう、と共に來年度におけるこの道の動向には極めて興味深い關心を叫び起すものがある▲大もの砲列を敷いてふつ飛される、ファン諸君には來年は當り年である▲富士興行が鮮滿四都市に大劇場を新築すると言ふ、もし大きな話だけに終らず實現するものとしたら、鮮滿藝界は動天りの現象を呈するであらうか、隨分向ふ息の強い話であり▲吉林にも千五百も入る新館が出現したといふ、この道のべらぼうな伸びやうは正しく驚異すべきものがある

今日の演藝街

△豐樂劇場―二十四日よりジヨージ・ラフト、ジーン・パーカーの「歸らぬ船出」フリードリツヒ・ダルスハイム監督記錄映畫「バーリ嫁取り」漫畫、ニユース

△新京キネマ―二十四日まで澤田清、吉野朝子の「武士道くずれ雁」伊澤一郎、黒田記代の「魂を投げる！」澤村國太郎、鈴村京子「闘口彌太郎」

△長春座―二十四日より、カザリン・ヘプバーンの「小牧師」フランク・バツク氏製作猛獸映畫「バンジヤー」栗島すみ子、竹内良一の「日本女性の歌」

十二月二十五日　水曜　乙亥　佛滅　閉　壁宿　（舊十一月三十日）

●一白の人　名利大に揚らんとする大吉日奮發するが吉　丙と丁と丑が吉
●二黒の人　不利に陥るも屈せず勉むれば自ら道は開く　壬と癸と丑が吉
●三碧の人　手慣れぬ事は差控へよ起業開店等見込外れ　甲と庚と辛が吉
●四緑の人　實直なれば萬事良轉す金錢問題は間違多し　甲と乙と戌が吉
●五黄の人　一旦の失策も狼狽せず臨急策を施し切拔く　丁と癸と丑が吉
●六白の人　血氣に逸りて悲運に陥る病厄盗難注意せよ　辰と辛と癸が吉
●七赤の人　和合專一に一家を引締むべし證文書付注意　甲と乙と辰が吉
●八白の人　不如意勝の日なれど氣を靜め後日を待べし　丙と丁と丑が吉
●九紫の人　才力相當の事業は漸次に發落すべし大望凶　庚と辛と亥が吉

京白沿線地方 十年度 特産物事情（三）

＝新京商議岩淵書記調査＝

京白沿線地方に於る特産物の本年度播種面積、收穫高豫想及出廻豫想等に就ては既述の如くであるが、最後に夫等農産物中大豆高粱及小麥を原料として營まれる加工々場即ち油房燒鍋及火磨は如何にと言ふに、元來此等が滿洲に於る代表的三大工業と謂はれる丈に各地に分布存在し、大工場は概ね特産商の兼業として都會の繁閑其他の條件に應ずる操業をなして居り製品は地場消費に充てられ、麥粉を除く他縣外に移出する程ではない

（一）油房

由來滿人の食物には植物油を用ふること多く粕は牛馬其他の家畜飼料又は農耕肥料となる等油及粕の用途廣く各地工場とも新穀出廻の折柄活況を呈してゐる

本年度豆油及豆粕製造高を豫想するに先づ農安縣城の工場數八（職工數五十一名）、扶餘縣城十六（職工數二百二十名）、大賚縣城三（職工數四十名）、洮安縣城五（職工數七十四名）合計工場數三十二職工數三百八十五名に對し豆油八十六萬斤、豆油四十五萬五千枚程度と思はれる、次に都市別主要油房表を示せば左の如くである

工場名	資本金（圓）
農安縣城	
萬增福興記	六、八〇〇
永盛棧	一、〇〇〇
廣聚永	一、〇〇〇
鴻盛源	一、〇〇〇
聚順源	一、〇〇〇
福昇仝	一、〇〇〇
公昌和	一、〇〇〇
德號	八、〇〇〇
扶餘縣城	二、五〇〇
增盛德	六、〇一五
福德興	六、〇〇〇
福記	二、〇〇〇
信和茂	八、六〇〇
永泰厚	四、二〇〇
雙興福	三、八〇〇
功成福	四、〇〇〇
三勝祥	三、二五〇
萬興源	三、三〇〇
福盛源	三、六〇〇
福義和	三、五二八
信生義	二、五〇〇
大賚縣城	
三盛合	八、五〇〇
洪興成	五、五〇〇
合盛興	三、五〇〇
洮安縣城	
福豐達	一〇八、〇〇〇
玉通棧	一五、〇〇〇
福和盛	七、〇〇〇
恒豐厚	五〇〇

（二）燒鍋

燒鍋とは高粱を原料とする白酒釀造工場であり各地工場とも近代的施設を有せず普通に

倉子……原料貯藏庫
磨坊……原料磨碎場
製麯室……麯室
窖子房……醱酵室
瓦房……蒸溜室

等の建物を有し工場從業員は廿名内外のものが多い

本年度白酒製造高を豫想するに先づ農安縣城三工場（職工數百五十名）扶餘縣城四（二百五十名）、大賚縣城二（二十五名）洮安縣城二（三十五名）合計十一工場（職工數四百六十名）に對しその製造高數量は百六十萬斤、金額二十四萬圓程度と思はれる

（三）火磨

火磨とは機械力應用の製粉工場を謂ふ、火磨は大資本と技術者を要し更に外粉との競爭もある一面家内工業式の磨房が各處に存在する關係上京白沿線地方としては扶餘縣城の一工場に過ぎない即ち扶餘縣城南門外にある増盛福火磨で獨逸ワルフ製粉機一式、汽罐三百馬力、一晝夜に二千五百袋の製粉能力を有してゐる

右の如き優秀なる火磨が昭和三年ロシヤ人の手に依り資本金三十萬圓を以て設立され一時休操中であつたが昨年十一月廿二日滿洲國の第二次輸入關税改正に依り從來麥粉は滿人の常食必需品たるの故を以て無税なりしものが新に擔一圓の輸入税を徴さるに至り、外粉が滿洲市場から漸次退却したる折柄北滿小麥の豐作なる好條件もあり今回新に卅萬圓の流動資金を投じて復活し目下は一晝夜八百袋程度の操業をしてゐる

製品は一等（福牌）二等（鹿牌）、三等（壽牌）の三級に別れ地場消費（年七萬袋餘）に應ずるは勿論、大賚、洮安泰來から國都新京に迄運售して居り、賣れ行の如何に依つては最大生産能力二千五百袋を發揮すべく待機中であり扶餘土着人は『扶餘に過ぎたるものは増盛福火磨なり』と謂つてゐる

濱洲線貨車繰り悪く 堆貨山積す

同方面の特産商大恐慌

【ハルビン國通】最近濱洲線の貨車繰りは極度に不調で滿溝、安達等には蘇子や小麻子の在貨が山をなしてゐるが滿溝の如きは此半月間一車の配給も受けず十日現在の兩驛に於ける蘇子小麻子等雜穀の滯貨は滿溝九千百八噸、安達五千二百九十七噸に達してをり當地特産商は日本向け輸出契約の受渡し期日が切迫するにも拘らず貨車配給不圓滑の爲約定履行覺束なく殊に日本内地の相場低落氣味なので解約問題を惹起するとき意外の損害を被むる虞れあり廿一日特産商代表はハルビン鐵路局に對し此點を陳情し鐵道側の善處を懇望したが更に本廿四日特産商懇談會を開き此問題に關する對策を協議するが鐵道側としては汽關車並に機關手不足の爲特産商側の要求通りに應じ得ず貨車繰り不圓滑によつて又復特産取引に非常な支障を來してゐる

二千百名に上る 移民の現状

滿洲移民は本年九月拓務省第四次移民先遣隊約六十名が入植し第一次、第二次、第三次移民を併せて家族共合計千七百廿八名（十一月末現在）このほか、天理村境泊學園、天照園移民約四百名を合すると約二千百名であるが現況は次の通りである（十一月末現在）

▲第一次移民（三江省永豐鎭）
昭和七年十月入植
總數　六百六十八名（家族共）
移民　三百三十九名
最初の入植者四百九十三名

▲第二次移民（三江省湖南營）
昭和八年三月入植
總數　六百二十九名（家族共）
移民　三百二十五名
最初の入植者四百九十四名

▲第三次移民（濱江省綏稜縣）
總數　三百七十一名
移民　二百五十八名
最初の入植者二百九十八名

▲第四次移民（濱江省密山縣）
總數先遣隊　約六十名
哈達河　三十名
城子河　三十名
本隊は來年三月入植の豫定

▲自由移民天理村移民（ハルビン郊外）
昭和九年十月入植
總數六十九戸三百三十一名

境泊學園移民（省寧安縣）
昭和八年入植
總數　三十數名

天照園移民（通遼縣）
昭和八年入植
總數　二十數名

瓦斯料金値下げ 問題起るか

さきに株券五萬株を一般に公開し四十萬圓以上の申込者を見た南滿瓦斯會社では、これに關聯して最近瓦斯料金値下の問題も起り、目下調査研究中であるが、現在大連に於る一日の使用料は約三萬六千八百廿七立方米であり、新京では使用戸數八千に對し一萬七百六十五立方米を使用、之を前年同期に比較すれば約五萬六千六百六十立方米の増加を示してゐる、料金は十立方米一圓二十錢で從つて一立方米につき十二錢となるが内地の各都市と比較して高くはない、しかし滿洲に於ては石炭が豐富なため又新興滿洲國の各都市の目まぐるしい發展に鑑み瓦斯料金値下問題も當然起るべきである

綿布輸出又復 新記録を出す

「三度世界綿業界の王座へ」

【東京國通】輸出綿布同業會調査の本年一月以降十二月中旬に至る本邦綿布輸出高は二十六億一千六百六十五萬四千二百三方ヤードで前年同期に比し一億五千七百十一萬五千八百九十九方ヤードの激増を示し遂に昨年度の二十五億六千七百六十三萬六千百十九方ヤードを凌駕する事四千九百二萬三千五百八十四方ヤードとなり中旬に於て早くも新記録を樹立するに至つた。これに反し綿業國ランカシャでは十一月末に於て既に日本から引離れること七億ヤードに達し斯くて我綿布輸出は三度連續世界綿業界の王座に君臨することとなつた

特産中央會が 倫敦に駐 在員設置

外國との特産取引合理化に鋭意努力を注いでゐる、滿洲特産中央會では從來東京、大阪上海の三ヶ所に駐在員をハンブルグ、ニューヨークの二ヶ所に調査囑託を置いてゐたが明年度より更にロンドンにも駐在員を派遣することに決定目下適任者物色中である、尚現在上海駐在員が缺員中なので之も併せて補充すべく人選中である

商況欄（十二月廿四日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二一片一六分五
同 先限	出來不申
紐育銀塊	五〇仙四分三
孟買銀塊	五三留比四分三
米英爲替	四弗卆仙八分五
米日爲替	二八弗八〇仙
米支爲替	二九弗七五仙
スチール	四五弗八分五
アナコンダ	二八弗八分五
英日爲替	一志二片三分一
英支爲替	一志二片四分三
印日爲替	七七留比八分三

▲米棉

現物	一二仙〇五
十二月限	一一仙八三
一月限	一一仙六三
三月限	一一仙二八
五月限	一一仙一四
七月限	一〇仙九四
十月限	一〇仙六〇

▲印棉

ブローチ	二一八留比
オームラ	二〇〇留比
ベンコール	一四六留比

▲市俄古小麥

十二月限	一〇四仙八分一
一月限	九九仙二分一
三月限	八九仙四分三

▲カルカツタ麻袋

[illegible]筋	二四留比八分三
[illegible]筋	二一留比八分五

金銀市況

●上海標金

昨引	[illegible]	[illegible]
本寄	[illegible]	[illegible]
歩	[illegible]	[illegible]

爲替相場

●大連鈔票銀大洋	[illegible]
●奉天國幣金票 現物	一〇〇、〇〇
●哈爾濱國幣金票 現物	一〇〇、〇〇
●安東國幣金票 現物	一〇〇、〇〇

▲上海爲替（▲日本向 ▲倫敦向 ▲紐育向）第一回・第二回・第三回 賣買 [illegible]

▲大連爲替（▲上海向）[illegible]

▲阪神日米爲替 第一回 賣買 [illegible]

▲阪神日英爲替 第一回 賣買 [illegible]

●大連金鈔票 現物 [illegible]

株式相場

▲大阪株式（短期）大新・鐘新・東新・日産 [illegible]

▲大連株式（短期）五品・豆新・鈔新・鐵新・東新・滿新・二新・日産・鐘新 [illegible]

▲奉天株式（短期）満取・東新 [illegible]

商品市況

大新・日産・五品・豆新・鐘新・満鐵・二新・電甲・同乙・東拓・満興・優先・満毛・東亞・日畳 [illegible]

▲大阪期米 當限・中限・先限 [illegible]

特産市況

●大連大豆・豆粕・豆油・高粱・●哈爾濱大豆・小麥・●神戸豆粕 [illegible]

新京取引所市況（十二月二十四日前場）

●大豆 現物（一石値段）／定期（混合百片値段）[illegible]

●高粱 [illegible]

誰が殺したか（禁上映）

國枝史郎氏作　龍造寺瞻畫

一六八　第二の殺人　四一

さう叫ぶうちに、菊三郎は段々しびれて行つて自分ではちやんと喋つてるつもりだが、皆には何を叫んでるのかわからない。

【可哀さうに。たうとう氣が狂つたやうだ。早く連れて行かう】

「奥さん、ではさようなら」

看守はよろけながら尚も口の中でぶつく云つてゐる尾上菊三郎を引立て、室外に消えてしまつた。

緋枝夫人は椅子の中にぐつたり倒れ込んだきり、身動き一つしない。心身勞し疲れて、半ば氣を失つたかとさへ思はれる恰好だ。

しーんとなつた室内に、何處からか、忍び足の微な音がすると、突然ニュッと人影が現れて、夫人の背後に近寄つた。

「お、弘さん」

ガバと緋枝夫人が飛上つた。それもその筈、獅子内弘！あゝそれは今引立られて行つたはかりの尾上菊三郎の扮裝に、一分一厘の違ひもない。その獅子内弘の首玉に、夫人はとびついた。

「うれしい、弘さん、たうとう勝つたのね！」

「うまくやりましたね。ありがたう、御禮を云ひますよ」

獅子内は冷やかな微笑のなかに、併し・熱情を籠めて云ふのである。

「でも、可哀さうに、あの役者は、」

「それを云はないことにしませう。さ、この喝裝を改めて、一刻も早く」

獅子内の眼は怪しい希望に輝く。

「え、世界の果まで、逃げませうね」

殺人鬼と世にも美しい夫人とは、ひつしと抱き合つた。

話變つて、こちらは血笑鬼死刑の當日である。富士野淳一を逮へた赤城大探偵は喜色滿面の大恐悦であつた。

「それにしても、彼奴、何といふ大膽不敵、顏の色一つ變へずに悠々と逍らず死んで行つた。惡人ながらも立派な最後だつたわい」

と、淳一に云ひ聞かしながら、その場を立去らうとした時、係檢事が何の氣なしに赤城を呼びとめた。

「赤城君、最後の想ひ出だ。ひとつ血笑鬼の死顏を見て」

とつ血笑鬼の死顏を見て」

「それもさうですな。死んで見れば互に白紙、」

赤城も、流石に血笑鬼を哀れに思ふ心から、死體を安置した一室にはひつて、目しげ〳〵と惡魔の顏に見入ることになつた。

長々と横たはつてゐる死體を見るや、さッとその顏色は變り眼がとびだす程に死人の顏を凝視した。

「どうした、赤城君。しつかりしたまへ」

檢事は赤城が精神上に何か後悔に似た衝動でも受けたのではないかと誤解してさう云つたのだが、その言葉が耳にもはひらばこそ、矢庭に赤城は死體の傍に走りより、顏を死人の顏に擦りつけんばかりにして檢べてゐたが、突如立上るや、泣くとも喚くともつかぬ大聲で、事務所の壁がビリビリ云ふ程にも叫んだのだつた。

「違ふ、違ふ、人違ひだぞ」

だが、その意味は誰にも分らなかつた。人々は赤城が發狂したのだと思つて、ぎよッとしたばかりである。

「違ふぞ、これは血笑鬼ではない。役者だ。尾上菊三郎だ。あの畜生め！血笑鬼はまだ生きてゐる」

生々した頬の色は、白粉のせいだ計か血笑鬼の第七の殺人である。

血笑鬼は遂に死刑を逃れて、再び社會暗黒面に飛出た。

が、作者はこゝで一先ペンを擱く事にする。

（この篇水谷準作）

大正十二年一月九日第三種郵便物認可　昭和十年十月四日

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一ヶ月壹圓　一部五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三二二五　營業部專用三三〇〇

發行人　十河聚忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

學生運動の越軌行爲
蔣氏訓諭阻止せん
背後使嗾の關係を漸く認識
全國代表を明春招致

全國的に波及しつゝある華北自治反對の學生運動に對して南京政府では武力彈壓を加ふれば却つて事態を紛糾せしめる惧ありとし成るべく學生を善導するとの方針を採つてゐるが、最近の右運動傾向として英米ミッションスクールが運動の先頭に立つてゐる現狀から見て第三國が背後で使嗾し或は反動分子乃至共產黨系人物等が暗躍してゐる形跡が看取される、南京政府では此の點に深く鑑み「學生はその本分に隨つて行動するに於てはこれを許すが政治運動は明かに越軌行爲である」と爲しその惡性的發展を阻止すべく全國各地大學校長及び全國大學生代表を明春一月十五日南京に招致し蔣介石氏自らこれ等代表に對し訓示を與へ他に利用されるやうな輕率行爲を戒める事となつた

クリスマス當日期し
北平學生大デモ計畫
背後より蔣及國民黨の援助

【奉天國通】當地確實なる筋に達した情報によれば北平學生聯合會に於ては本月十六日夜清華大學文學院內に各大學生代表その他約三百名が集合排日運動工作につき秘密裡に討議を進めた結果總指揮者胡適の主唱により救國敢死隊を組織し廿五日のクリスマス當日を期し大中學生を總動員して一大デモを敢行し萬一保安隊が阻止したる場合には實力を以て之に對抗するため各武器を携帶することゝなし尙當日撒布する宣傳ビラに記載する內容の打合せを行つた、學生聯合會の背後には國民黨中央部より蔣介石氏の激勵を受けて北支に入込んだ約六十名の國民黨員及憲兵第三團員三十名の決死隊があるが出先官憲に於ては右は停戰協定の精神及梅津、何應欽協定に違反する者として萬一に備へて嚴戒中である

"冀察、冀東兩委員會は
將來必ず合流"
歸任車中に於る喜多大佐談

【四平街國通】陸路歸任途中の參謀本部喜多支那課長は車中に於て北支問題、內蒙獨立問題に關して左の談話を爲した

北支今後の方策に關し軍中央部、關東軍支那駐屯軍の意見は完全に一致してゐる、三者の連絡は緊密に行つてゐる、殷汝耕氏の冀東防共委員會が冀察政務委員會に合流しないのは宋哲元氏と國府の關係に對し、多少の疑問を持つてゐる爲だ、宋哲元氏が眞に北支民衆の爲めに明朗な自治建設に從來の羈絆を脫するなら將來兩者は合流すると確信する、內蒙の獨立問題は久しい間の蒙古民族の要望で北支事態の變革、ソ聯政府の外蒙抑壓內蒙赤化の魔手が今日の如く露骨となつた以上は當然の事だ

貴衆兩院昨日成立
明日開院式
―開會の詔書を公布さる―

【東京國通】波瀾を豫想されてゐる第六十八議會は廿四日午前九時召集された、此日貴族院は近衞議長午前九時十分、衆議院は濱田議長午前十時十五分それぞれ議長席に就き型の如く部屬の決定を爲し兩院相互間並に政府に通告、茲に兩院は成立、二十六日午前十一時より開院式を擧行せられる旨詔書を以て仰出された

詔書

朕帝國憲法第七條及ヒ議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和十年十二月二十四日

各國務大臣副書

議會は廿四日を以て成立を告げたので、內閣より上奏の結果廿六日晴の開院式を行はせらるゝ旨廿四日午後仰出された、當日　天皇陛下には午前十時卅五分宮城御出門、第二公式鹵簿により鈴木、侍從長御陪乘、親王御總代閑院元帥宮、王御總代梨本元帥宮兩殿下を始め奉り湯淺宮相、本庄武官長、松平式部長官、大谷宮內次官、杉村主馬頭、鹿兒島式部次長其他供奉申上げ貴族院へ行幸、正十一時式場に臨御遊ばされ優渥なる勅語を賜ひ御退場、宮城に還御あらせられる御豫定である

開院式に
行幸仰出さる

【東京國通】第六十八通常

漢口學生デモ
自治反對から反日へ

【漢口廿四日發國通】當地の學生デモは益々猛烈となり本日は男女學生約二千市內を遊行しつゝあり、自治反對のスローガンは一轉して打倒日本帝國主義、排日貨等の反日的文句となり益々惡化の兆あり我當局は成行を重視して誠意ある中國側の取締りを要望してゐる

上海學生團
再び北停車場で公安隊と對峙

【上海廿四日發國通】昨日午後北停車場を占領して南京行列車を立往生せしめた學生軍は今朝再び同所に押寄せ公安隊と對峙するに至つた、停車場附近は鐵條網を張廻らし危險を考慮して武器を外した公安隊員が學生軍のプラットホーム侵入を辛うじて喰止めてゐる同所より北四川路附近にかけて大學生、中學生約一千五百名が充滿し「打倒帝國主義」「死を誓つて日本と鬪へ」と激越なる文字を記した傳單を撒布し氣勢を擧げてをり陸戰隊本部に近接してゐる關係上同所附近は陸戰隊員によつて特別警戒が加へられてゐる、一方楊樹浦大日本紡績でも學生運動に刺戟された職工

中山兵曹事件に對する
工部局搜索緩漫
陸戰隊が嚴重抗議

【上海廿四日發國通】竇樂安路中山兵曹狙擊犯人は事件以來既に二ヶ月を經過するも杳として手掛りさへなく五里霧中の有樣であるが搜查の責任當局たる工部局の搜查態度は日を經るに從つて緩漫となりつゝあるに鑑み我陸戰隊は不誠意なる工部局の態度に飽き足らぬものありと爲し嚴重なる抗議を提出することゝなつた

工部局及市政府に對し
學生運動取締りを要求

【上海廿四日發國通】學生運動の險惡化に對し石射總領事は廿四日午前十一時工部局ソエッセンデン氏を訪問嚴重取締りを要求した工部局では直に警戒の警官を增員すると共にロシヤ人義勇隊を總動員した

て租界と支那街の境界關門を固めデモ隊は一歩も租界內に入れざる樣努力する旨約した尙ほ總領事館當局は上海市政府に對し學生運動は北支自治反對より一轉して排日抗日運動に變じた點を指摘し曩に國民政府より發せる邦交敦睦令に照し有效適切なる彈壓手段を取るべく要求した

學生デモで
孔氏も立往生

【上海廿四日發國通】學生軍の北停車場デモの結果今日に至るも南京行列車は立往生の有樣で南京より來る列車は眞如驛止りとなり南京、上海間の交通は旅客、貨物共に完全に杜絕の狀態で、廿四日行はれる中央政治會議に出席の豫定であつた財政部長孔祥熙氏も列車運轉不能の爲め上海に立往生するの餘儀なきに至つた

冀東自治委員會の
財政愈よ確立
―稅收機關も成績良好―

【奉天廿四日發國通】冀東防共自治委員會に於ては中央政府と財政の分立を圖り經濟的確立を期するため本月十二日稅收緊急處理令並に通貨及び銀撤出制限令を制定公布したが山海關並に灤州に於て廿日より確實に實施されて居り、成績も豫想外に良好と一般に認められるに至つた、特に保安隊による塘沽の接收後はその成果見るべきものがある、即ち殷汝耕氏の指揮下にある戰區二十二縣は今後財政的に自給自足が出來るに至つた

南送銀增加
將來の北支經濟は杞憂なし
リースロス氏暗躍で

【天津廿四日發國通】リースロス氏の北上暗躍後現銀の南送が活潑となり十一月末に約三四百萬元と見られてゐたが最近では三日毎に約三十萬元の現銀が英國船により南送された事實あり、今後この狀況が繼續する場合は北支通貨政策上惡影響を齎すことは必然チットが事實とすれば斯くの如き現象が生ずる筈がないと見られてをり、一方中央の現銀集中政策が所期の目的通り運ばないのを見て前記の如き英國の力を藉り姑息な手段を用ひてゐるものとみられてゐる、然し天津保管銀並に私藏銀は約三千萬元と推定されてゐるから將來生ずべき北支の

銀二百萬弗を
米國に現送

【上海廿四日發國通】確聞するに中央銀行は廿四日出帆のプレシデント・マッキンレー號にて米國向け第二回の現銀輸送約二百萬弗を積出すことになつた、右は米支兩政府間に契約されたものの履行であると見做されてゐる

鈴木政友會總裁
再起不能か
―昨日三長老を招き懇談―

【東京國通】鈴木政友會總裁は昨日の議員總會にも病氣のため出席せず愈よ解散で總選擧を豫想される第六十八議會に臨むに當り黨の統制と特に黨內有力長老の支持と援助を求むる必要を痛感したので本日午後久原、岡崎、山本の三長老を私邸に招き

一、政府攻擊の主題を何に求むべきか
一、正面衝突を何時行ふべきか
一、黨の統制强化策如何
一、選擧委員設置問題

其他につき懇談するが鈴木總裁の健康問題が云々される一方政治的再起不能とまで喧傳されてゐるので會談內容は政治的に極めて重大な意味を有するものと注目されてゐる

全滿鐵道貨物運賃改正
廿八日正式發表
明年二月より實施

【奉天國通】各方面から待望されてゐる滿鐵社線並に國線の貨物運賃改正案は廿三日監督官廳より認可があつたので滿鐵々道部と鐵路總局が協議の結果、愈々來る廿八日正式に發表、來年二月一日より實施することに確定した、尙國線旅客運賃改正も同時に發表される筈である

對支三原則を承認し
日支關係好轉せん
―廣田外相閣議で報告―

【東京國通】廿四日の閣議席上廣田外相は對支外交に就て左の如き重要說明を行ひ對支問題の次第に好轉しつゝある旨を述べ閣僚の諒解を求める所あつた

先般の有吉大使と蔣介石氏との會見では蔣介石氏は我方より曩に要求せる三大原則に對し日支親善の建前からして同感の意を表明し原則としては之を諒承する旨を答へ更に今後は三大原則に則り細目交涉に入る事としたい旨を述べてゐる、との報告があつた、從つて對支外交は目下次第に好轉してゐるものと見られるが支那の政狀は相當復雜であるから此儘好轉して行くと樂觀する譯にも行かないので我方としては今後とも同國の出様及び誠意に就て探甚なる考慮を拂ふ考へである

顏惠慶大使
來月二日歸國

【上海廿四日發國通】駐露大使顏惠慶氏はソ聯の近況報告のため約一ヶ年半振りで來春二月中旬賜暇歸朝することゝなつた

特殊的政治機構に於ては尙は樂觀されてゐる

衆議院の部長
理事決定

【東京國通】衆議院の部長、理事は左の如く決定した

第一部長　松實喜代太
理事　河野一郎
第二部長　井上剛一
理事　岸田正記
第三部長　大竹貫一
理事　松村光三
第四部長　安部磯雄
理事　坂本一角
第五部長　尾崎行雄
理事　中井川浩
第六部長　本田貞次郎
理事　葉梨新五郎
第七部長　戶井嘉作
理事　船田中
第八部長　宮古啓三郎
理事　犬養健
第九部長　安達謙藏
理事　野中徹也

明年度豫算綱要

【東京國通】明年度豫算綱要は廿六日貴衆兩院議員に廻附され內示に代へる事となるので大藏省では廿四日の閣議に原案を提示その內容を說明して諒解を求めるところあつたが、同豫算綱要の骨子は左の如くである

昭和十一年度豫算は大體左記により編成せり
一、歲入の自然增收見込額を目安として公債の發行豫定額を前年度豫算計上額より減少せしむる事に努めたり
二、一般及び特別會計相互間の調整を計ることにせり
三、兵備改善に關し緊切の經費を計上せり
四、滿洲事件費は主として滿洲に於ける現狀に鑑み本年度所要額を計上せり
五、窮乏町村の財政援助に要する經費を計上せり
六、經濟更生計畫の樹立せられ自力更生の熱意ある農村に就き特別の助成を爲すに要する經費を計上せり
七、以上の外治水事業、滿洲事件行賞の追加、馬政第二次計畫、液體燃料政策、中小商工業金融機關、民間航空の助長並に東北振興等に關する經費を計上せり
八、第一豫備金、第二豫備金及び滿洲事件第一豫備金の額を相當增減せり

米國石油會社が
ソ聯油購入

【東京國通】某方面への入電によればアメリカのソコニーバキウム石油會社はソ聯邦より石油五十萬バレル百萬弗購入契約を爲した、一九三二年以來最初の米露商業契約である

特產中央會の
新規計畫

滿洲特產中央會では康德三年度に於て左の新規事業を具體化することゝなつた

一、飼料としての豆粕の販路を日本に開拓すること
一、改良大豆の獎勵並に大豆取引の合理化
一、滿鐵鐵路總局主要荷積驛にグレーンを設置し荷捌きの圓滑を計るやう關係當局に請願すること
一、農家の副業として味噌、醬油その他大豆の加工を獎勵すること
一、海外駐在員の擴充

ソ聯極東鐵道
營業成績不良

【ハルビン國通】ソ聯の極東に於ける鐵道營業狀態は技術の不熟練並に從業員の怠業或は反ソ主義者の妨害等の原因から極めて不良の狀態にあるが、試みに浦鹽驛に就て見るも滯留貨車は漸次增加し現在運轉中のものは車輛所有總數の廿三パーセントに過ぎず然かも三十パーセントは荷降ろし不良の有樣で之が爲各工場倉庫の蒙むる損害は甚大なるものがある

北鐵從業員の
保健狀態視察
村田福祉科長歸る

【奉天廿四日發國通】北滿地方の國鐵從業員の保健狀態視察と體育後援の爲め巡回映畫班と共に約一月に亙り通遼、洮南、白城子、チチハル、黑河、綏芬河、滿洲里の各地を巡視中であつた總局福祉科長林田學氏は廿三日歸奉したが語る

極寒の北滿地方に於る多期體育の根本策確立に就ては總局に於ても非常な關心をもつて具體的研究をしてゐる、今回視察の結果極寒地方の國鐵從業員の多期保健に對する關心の意外に深いのには驚いた、視察の結果に基いて今後據、スキー等の運動を積極的に獎勵したいと考へてゐる、視察中黑河に於て黑龍江を隔て、滿洲國岸の發展の著しいのに反しブラゴエシチエンスクはソ聯の物資缺乏を如實に物語つて午後九時を過ぎると江岸の電燈を除いて市街の電燈は一齊に消燈せられて暗の曠原に化する有樣は面白い對照と思つた

宇佐美總領事
廿七日東上

【大連國通】滿鐵宇佐美理事は廿六日歸任する松岡總裁と打合せの上廿七日出帆の定期船で上京する豫定であるが、東京に於て

一、滿鐵社線、國線及び北鮮鐵道を機構的に統一する所謂全滿鐵道の一元化
二、北支新情勢下に於る鐵道事情並にこれに對應する滿鐵の方針

に就き詳細說明する筈である

佐々木少佐
上海方面視察へ

【東京國通】對滿事務局事務官佐々木高信少佐は海軍武官として上海を中心に視察の爲め約十日間の豫定で廿五日東京出發渡支する事となつた

軍政部軍事
調查部移轉

滿洲國軍政部軍事調查部は今回業務が擴張されたので北安路舊軍政部大臣公館を專屬建物として使用することになり來る二十六日移轉を行ふ筈

航空往來

▲二宮憲兵大佐　二十四日午前ハルビンへ
▲花田少佐(陸軍省軍務局)　同奉天へ
▲蒲川和氏　同吉林へ
▲大平常松氏(新京)同延吉へ
▲沖城吉氏(沖組)同奉天へ
▲小森安應氏(滿洲國官吏)
同奉天より
▲伊藤航空兵少佐　同
▲田宮良藏氏(清津國際運輸)
同清津より
▲大石領二氏(新京)同午後ハルビンより

議會

第六十八議會はいよ〳〵二十四日召集、こゝに政戰の幕が開かれることになつたが、解散か非解散かの岐路に立つ政局の動きこそ注目の焦點だ▲年內の日程は召集日たる二十四日兩院とも例によつて部長、理事の互選、二十五日祭日、二十六日は開院式、二十七日全院委員および各常任委員長の互選があつて休會▼いづれ政戰の本舞台は明春一月二十一日の休會明けを待つて活潑とならうが、政友の强硬態度とゝもに民政の擡頭解散說も相當有力らしいから、こゝに正面衝突は必定とあり▼どうせ來年は解散があらうと無からうと總選擧に直面してゐるのだから、解散嫌ひの議員諸公と雖も、大した未練がないはず▼人間は思ひ切りが肝腎だ、僅か數ヶ月の命をのんべんだら〳〵過しても所詮甲斐がなく、こゝらで解散と來れば大向ふをうならすであらう

社説

滿鐵は何處へ行く
國策と營利の根本的調査へ

一

滿洲國國政の整備し行くのに伴つて、滿鐵改組の問題は當然に上程されて來る。その一つは附屬地行政の移讓であり、も一つは國鐵經營の統一である。ここには專ら後者について概觀を試みたい。

二

滿洲に於ける新しい諸鐵道の建設は、松岡總裁が大阪に於いて語れる如くに、滿洲の交通事情、從つて經濟情勢を甚しく變貌せしめた「それはまさに文字通りに一以前は鐵道路線も僅か七、八百マイルに限られ、計畫した新線に對しても自由に行動出來なかつたのが今では滿洲國全體に亘つて自由自在に横行濶歩出來るようになり、管理線路も實に一萬キロに達し、滿洲國鐵從業員として一萬數千人の日本人が活動してゐるといふ目ざましい發展ぶりなのである。だが、そのめざましい發展ぶりの裏には、新線建設への莫大な投資が滿鐵財政のマイナスとして計算されてゐる。そしていま松岡總裁の奮闘してゐるところは、國策と營利との調整のための、滿鐵經營の合理化であるとも言へよう。鐵道一元化問題は從前の滿鐵、新しく出來た鐵路總局との關係の問題としてのみ狹く論すべきではない。

三

松岡總裁は、曾つて「バラバラにする改組なら絕對反對だが滿鐵の機構を改革することが自分のいふ改組だ」と語つた。そして滿鐵資金五億圓の五ケ年計畫は樹立された。來年度の事業費は前年より半減された。今後採算を度外視しないといふ、滿鐵財政の健全化に日本の金融界は好感示をしたといふ。ここで想起されるのは、昭和八年十月に軍方面より發表された滿鐵改組意見、その當時の世論のことである。その案は、滿洲の新情勢に即して經濟組織を修正し在滿經濟機關の能率を理想的水準に引上げるために統制經濟機構を完全し、併せて全般的の資本主義的經濟組織を修正せんがために

一、關東軍は全滿洲の產業指導統制監督權を持つこと

二、滿鐵をホールディング・カムパニーとすること

三、現在の滿鐵諸事業を夫々的に獨立せしめ親會社の監督下におくこと

等を示してゐたのである。然るに、これには內地資本がびつくりした。或ひは恐怖した。滿鐵株價は急落し、第三十七回社債は賣行不振だつた。だが、その後の事實の展開は、すでに特務部案の一部は着々と實行されるに至つたことを示してゐる。ホールディング・カムパニー案だけが實際經營の都合で反對されてゐるだけなのである。が、資本主義制度修正と國家的統制がどのやうに遂行されるかが、根本的な滿鐵改組を決定すると言へる。

滿洲國通貨問題・並に金融事情（四）

滿洲中央銀行副總裁　山成喬六述

ロ　國幣價値維持疑點

國幣が銀と離れました當初に於きまして、國幣價値維持に就き滿人側多數より質問を受けましたが其一つを御參考に申し上げますと、其質問は奉銀に對し國幣が下落すれば奉天票の轍を踏むやうになるのではないかといふのであります。之に對して私共は現在政府は健全財政の原則を守り、舊政權下の政府の如く銀行を濫用しないばかりでなく本行亦舊官銀號の如く營業的に紙幣の濫發を行はず、專ら物價の安定を目標とする管理通貨制度に邁進して居る旨を告げ其杞憂なることを說明して來たのであります。

舊政權時代に於ける官銀號の特產買占は人口に膾炙せる所でありまして、特產出廻期に於ては全滿產出量四百萬乃至五百萬瓲中二百十萬乃至二百七十萬瓲の如く半分以上の買付を自行發行の紙幣を以てし之が賣上代金は大連に於て外國通貨にて受取りますが、之を以て政府其他の多額なる外國拂等に充當し紙幣の回收に充つる資金は甚だ少ないが爲めに、紙幣のみが取殘されて年々增加する一方となり相場は次第に下落したのであります。本行設立當時の承繼額が數量に於て日本銀行券發行數量の約二十倍即ち二百億圓實價に評價すれば僅かに國幣一億四千二百萬圓に過ぎざることになつたのでありましてことによつても其一端を窺ふことが出來ます。

然るに滿洲建國以來特產金融は本行の最も留意する所であり、常に直接間接融資に努めて居りますが此特產季節を遂ふて國幣發行高は規則正しき增減を示して居ります每年農產物は秋の末頃に出廻り翌年の一、二月頃最も旺盛を極めますが此時期こそ國民の大多數を占める農民が此農產物の賣上代金によつて一年中一回始めて收入を得まする時で斯く農民が悉く懷に國幣を詰め込んで村へ歸りますので其時が國幣發行高の最も膨脹するときであります。そして彼等が漸次之れを消費して大部分使ひ果しました時分が國幣の最も收縮を示す時期であります。この最高發行時期は舊曆節季の日取により每年多少の遲速がありまして或は一月或は二月ともなることがありますが每年この最高最低共殆んど期を同じうして居ります現に昨年も本年も七月十八日に最低發行高を示して居ります。

斯くの如く規則正しく通貨の收縮を示して居りますのを見ましても本行の通貨統制が自然の需給に順應して調節されて居るのを證することが出來ます。如斯くして本年度特產出廻最盛期一月末頃の國幣發行高は最高一億七千萬圓に上り七月十八日の端境期には最低額一億一千萬圓內外に收縮して此間約六千萬圓の動きがある譯でありまして、若し本行が此の六千萬圓を置去りにして回收に努めなかつたならば舊政權時代の如く國幣は必ずや暴落を告げるに至るべきでありますが、本行は常に細心の注意を拂ひ之が調節に任じ國幣の價値を維持致して居る次第を彼等に說明した譯であります。

大阪商議所會頭 安宅彌吉氏決定

【大阪國通】大阪商工會議所會頭に副會頭安宅彌吉氏が選出された

內地行旅客の爲め臨時列車運行
二十八、九兩日奉天驛から

歲末ボーナスを貰つて越年の用意にわざ／＼遠方まで買物に出掛る人、內地に歸省する人達で南行列車はどれもこれも超滿員の盛況に鐵道側ではこゝのところホク／＼顏であるが滿鐵々道部旅客課で尙ほ一層之に拍車をかけての大童である、即ち內地行の人達のために二十八、九の兩日は臨時列車を奉天驛に配置して旅行者の便宜を計る事になつた

發車時刻左の通り

二十八日奉天驛發二十二時二十分釜山着二十九日午後十時十分下關着三十日午前八時

二十九日右同樣及び奉天驛發午前十時釜山着三十日午前十時十分下關着三十日午後七時三十分

新京驛發列車で之に連絡するのは前者は十四時發後者は二十三時の最終に乘れば間に合ふ譯である

ブリュッヘル將軍の對日主戰論

【チチハル國通】在ハバロフスク極東特別軍司令官ブリュッヘル元帥は目下モスクワにあつて病氣療養中であるが最近當地着情報によれば同元帥の病氣は殆ど全快したものの如く十二月三日赤軍大學に於る戰術講演に於ては元帥の持論たる對日主戰主義に立脚し優勢な空軍による即戰即決作戰を强調し聽講の赤軍大學生に多大の感銘を與へたと言はれる、尙ほ一說に依ると元帥のモスクワ滯在は靜養の傍ら極東軍の對日作戰の爲めであると傳へられる

根本新聞班長 廣東に到着 明日廣西を訪問

【廣東廿三日發國通】支那視察の途にある陸軍省新聞班長根本大佐は香港迄出迎への田中佐と共に廿二日午後七時五十分着列車で來廣し都ホテルに入つた、同大佐は語る

今次の來支は全く非公式のもので變轉極まりなき支那時局を實地にみる必要があると思つて出て來たまでゝ傳へられる樣な出先に中央の新訓令を傳へに來たのではない

尙ほ同大佐は廿四日午前八時發飛行機で南寧に向ひ同地で廣西要人と面會し廿五日柳州廿六日梧州を視察し廿七日飛行機で廣東に歸り廿八日廣東側要人を訪問し廿九日香港發上海に向ふ豫定である

二氏の演說に徹底的酷評

【ロンドン廿一日發國通】米國上院議員ニットマン氏が廿一日行つた英米兩國は共同して日本をこらしむべしとの演說內容は當地二、三紙にて報道され、恰も海軍會議開催中の折柄とて頗る注意をひいたが、廿一日のデーリーメール紙は社說を以てこれに徹底的酷評を加へてゐる

外務辭令

【東京國通】外務省辭令

大使館三等書記官　瀧澤信一
任大使館二等書記官命ブラジル國在勤

領事兼大使館三等書記官　木野盛一
任大使館二等書記官兼命領事上海在勤

大使館三等書記官　西村熊雄
任大使館二等書記官命佛國在勤

大使館三等書記官　川原一郎
任大使館二等書記官命米國在勤

領事　藤村信雄
兼任公使館二等書記官命ペルー國在勤

公使館一等書記官兼總領事　森喬
敍高等官三等

吳佩孚氏一兩日中南下

【上海廿四日發國通】冀察政務整理委員會最高顧問として招聘される旨傳へられてゐる吳佩孚氏の南下說に關し當地支那人は吳佩孚氏が煩雜なる環境から脫する意味で一兩日中に南下するであらうと述べてゐる

丁香廬漫筆（卅七）

東亞革會への第一步（一）

北支は又しても腰碎けじや、此れが外務省の腰であつたら相當批難攻擊を浴びたことであらうが、外務省も妙な處で仕合せするものだ、但し日本の仕合せでないこと丈は明瞭に斷言して置く。

×

「公使館附武官」なる名詞は殆んど一種口癖的に言慣して來たのであるが近來は何か機構が變つて「武官室附大使」といふやうなことに成つたのでは無いかなどとも度々考へさせらるゝのだが余等に取つては機構や形式などは如何でもよい、唯實績さへ擧がればと只管其のみ切望するのであるが「武官室附大使」制度（？）でもいかぬとせば一體今度は怎するのか。

×

腰碎けとは角力的だが芝居的には何事も樂天家の松岡總裁に從ふとなに今が三番叟、芝居は此からだとある、三番叟丈の芝居もあるまいから矢張氣永に樂みにして待つか、同じ芝居的批評でも最近の倫敦タイムスの如きは相當エライことを吐かしよる『以前とは少々行方が違ふので觀客を少々面喰はしたが北支劇の一幕も此れで濟んで了つた、日支大一座の總出で喜劇をやつたのだが觀客列强の內には默りこくつて嫺の如く口を噤するものもあればブツ／＼云ふて不機嫌のものも有つたが遂う／＼濟んだ、見逋す可らざるは南京方が案外ネバリ强く相當巧にやつて除けた點である』と云ふのだ、然し流石はタイムスだほんのチョッピリお愛想を言ふのを忘れぬ『マアー日支協調で解決が出來て結構だ、一部には多少の不滿があるにしても』と。

×

件のタイムスも一個月前にはビク／＼物で一體北支は如何なるか亞米利加には大した期待も出來ず、蘇聯は蘇聯で同巧異曲で新疆を取込みつゝある際なれば是も賴にならぬ最後に英國自身だが大したものでも無けれど北支に殘された英國の利權丈は擁護せずばなるまい滿洲國に於ける門戶は依然開放されあるとは云ふものゝ此れは同じ門戶でも入口でなくて寧ろ出口の觀ある今日、北支の門戶開放と機會均等とは何となしても維持し度いものだと從前のタイムスに似ずエライ低調と云ふよりも哀調を帶びた社說（十一月二十二日）を揭げ居つたが結果が大山鳴動鼠一匹的なので一先づホット安心の態である、向ふがホットした丈け此方はホットもハットもせぬといふことに成る。

×

日本の北支進出は大陸政策の具現といふよりも寧ろ東亞革命の一段階と見るが然るべく薩長の官軍が江戶城外で待機してゐると同樣の意味で日本軍が長城外で待機してゐる、土肥原少將と宋哲元を西鄉南洲と勝海舟に見立てたら誰れでも噴き出すだらうか、さりとて平津を平和裡にスムースリーに引渡さして獨立政權を打建てると云ふことは笑ひ事ではない

×

東亞革命の意義を量に盛るものに昨今開會中の倫敦軍縮會議に於ける日本の要求がある、渡洋策戰の排擊攻擊武器の全廢共通最大限の設定、此等の主張は誰が見ても理論的に日本の方が正しい、だが是はオブラートで實は英米兩國にはハンヅ・オフ・チャイナ（支那から手を引け）ハンヅ・オフ・ファーイースト（東亞から手を引け）と云ふ丸藥だ無論ウッカリ頂戴は出來ぬ筈である、東亞の事は日本に委せる、其の東亞の霸權を認めるといふことは英米の總退却を意味する處か英米の方では總退却はしたくない、又總退却後日本がどんなことを仕出來すか解からぬとの大懸念がある如何しても日本を抑へろ丈の海軍が必要だと云ふのであらう、日本代表は英米側は未だ如何も十分に了解して居ない、得心の行く迄は何回でも說明すると云つてるが相當頭のよい英米だ、とうの昔徹底的に了解しての上の反對だ、唯我主張が了解の上反對すべく餘りに理論的に出來てるので怎うも腑に落ちぬとトボケてるのみだイヽ加減にあしらつて可なりと思ふ。

×

永野修身全權は倫敦で來訪の新聞記者に「今迄此れは困つたといふやうな質問には一度も出會はぬ永野は何時でも泰然自若である日本國民に安心するやう傳へて呉れ」と話した相だが多少理論カブレしてる氣味なきに非ずだ、日本國民の知らんと欲する所は究竟如何になるかとの點である、理論鬪爭の勝敗などではないいくら理論で勝つても先方が如何しても五五三の比率で建艦すると云ふなら建艦競爭で口丈けの論爭は無益であらう尤も建艦競爭と云つてもさう無制限に出來るものでなく大概落着くべき處に落付くであらうが兎に角それまでが五月蠅い。太刀が唯一の武器であつた時代には太刀を長くすると云ふ競爭も行れたに違ひないが、それかと云つて世界中何處の博物館を廻つても二間も三間もある太刀が見たことが無い、大男の大太刀必しも小男の少太刀に勝つとは限らない要するに手頃であればよいので五五三といふ比率が個人間に無いのと同樣國家間にも無いのが本當であらう。困るのは建艦競爭の結果一時的にもせよ負擔の加重であるがこれも東亞大革命の偉業に手を染めた以上一時的の利害得失は顧みる所に非ずといへば其迄のものかも知れぬ

商況欄（十二月廿四日後場）

金銀市況

●上海標金
前引 二三二、八 二三七、〇
寄付 六八、〇
步 六九、五

●大連金鈔票
寄付 九九八、〇〇
引 九九八、〇〇
高 九九九、〇〇
安 九九四、〇〇
出來高 二〇万

▲十二月二十八日限　一月十三日限
寄付 九九六、〇〇　出
步 九五、五〇 ／ 九六、〇〇
九七、〇〇　來
九九、〇〇
九八、五〇
引 九八、五〇　不
高 九九、五〇
安 九五、五〇　申
出來高 七九万

●大連鈔票銀大洋
現場 二二、一〇　二二、一六

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回賣買 一〇三、三七五
第二回賣買 一〇二、八七五
▲倫敦向
第一回賣買 一志三片三分一一
第二回賣買 三分一三
▲紐育向

各地市況

二新 二四、四〇 二四、三〇
優先 一七、八〇 一

●哈爾濱大豆
一月限 一、〇二五 一
二月限 一 一
三月限 九、九五 一
出來高 一 一

●同小麥
一月限 一、四七五 一
二月限 一、五六五 一
三月限 一、六〇〇 一
出來高 一 一

▲神戸豆粕
十二月限 四、〇五 四、〇五
一月限 四、〇四 四、〇四

大連爲替

第一回賣買 二九弗一六分七
第二回賣買 二分一

▲上海向
一〇三、四〇
一〇三、六〇〇
一〇三、五〇〇
一〇三、四〇〇

▲煙台向
一〇三、四〇

株式相場

▲大連株式（短）

銘柄	寄	引
五品	一八、六〇	一八、五〇
豆新	二一、一〇	二〇、九〇
錢鈔	一五、一〇	一
東新	一六八、六〇	一六七、七〇
鐘新	一五三、五〇	一五二、一〇
滿鐵	五八、五〇	五八、五〇
二新	二四、六〇	二四、六〇
日產	七一、四〇	七一、〇〇

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一五、五〇	一
東新	一六八、五〇	一六八、四〇
鐘新	一五四、〇〇	一五三、五〇
日產	七一、〇〇	七〇、七〇
大新	九九、〇〇	九四、〇〇
五品	一八、五〇	一八、六〇
豆新	七一、五〇	一
電甲	一七、〇〇	一
同乙	一四、六〇	一四、五〇
滿鐵	五八、五〇	五八、五〇
東拓	一四、五〇	一四、四〇
東亞	一〇、八〇	一〇、〇〇
日醫	五六、五〇	五六、〇〇
滿興	二三、〇〇	二三、〇〇
滿毛	一七、五〇	一

新京取引所市況（十二月二十四日後場）

現物（一石値段）
定期（混合百斤値段）
先物

	寄	引
二月限	四、一五	四、〇五
三月限	四、〇六	五、〇六
四月限	四、〇七	四、〇七

大豆

十二月限	一四、一〇	四車
一月限	五、一五	五、一五	三六車
二月限	五、一〇	五、一〇	一五車
三月限	一	一
四月限	一	一

高粱

二月限	九、四〇	六車

手形交換（二十四日）

金票	三七枚	五九七、五九七四五九
鈔票	二枚	二九四〇
國幣	二五枚	一三〇、七三二四七

鮮魚小賣相場（二十四日）

百匁ニ付

品名	最高	最低
活タイ	一、七〇	八四
氷タイ	…	…
チヌタイ	…	…
運子鯛	四八	二四
アマタイ	六一	一三
中小タイ	七八	四三
ニベ	二二	一八
ブリ	四八	三六
カツオ	…	…
ヒラス	四二	三七
サワラ	三二	三〇
サバ	一二	一一
アヂ	…	…
カレイ	一二	一一
ヒラメ	二〇	一〇
ボラ	二五	二四
コチ	一二	九
コノシロ	…	…
キス	三〇	一八
イワシ	一八	一五
ムツ	…	…
アコウ	…	…
サヨリ	五五	三〇
マナカツオ	九七	一〇
カナ頭	…	…
ホーボー	八	…
タコ	一七	一四
イイダコ	…	…
イカ	四八	二四
水イカ	…	…
イセエビ	一、三〇	八四
車エビ	六二	一八
アナゴ	三〇	一三
中エビ	…	…
貝柱	…	…
カニ	…	…
ナマコ	五〇	一〇
アワビ	九四	二四
カキ	三〇	二〇
ハマグリ	…	…
シジミ	…	…
アサリ	…	…
カマボコ	八五	四五
チクワ	…	…
マグロ切身	一、四〇	七〇
ニベ同	四七	三三
ブリ同	八六	五五
ヒラス同	…	…
サワラ	…	…

家庭

安價で手輕な重箱詰の造り方
古式を味ひ新しい氣持になる

年末年始の禮について種々異論のある中に仰々しく重詰など、言ふのは考へのないかの樣なれど安價にして手輕に、しかも重に詰めた古式さ味ふて正月らしい氣持になれるために次の形式を取ることとします。（新京高女教諭小原楓記）

一體正月といふものは過度の飲食をする時ではなく謹んで諸事萬般の初めをすべきであるので、昔は今の樣に見てくれをよくする奇麗な料理のみはしなかつた樣である、たゞ數の子（　の子）これは子孫繁昌の爲に祝ひ、田作（ごまめ）は我國は瑞穗の國なれば五穀豐生を祈る爲めに、また黒豆のまめは健康丈夫にしてよく働けるといふ意に用ひられた豆は植物性食品中、蛋白質の含有量、比較的に多きものとして尊ばれ、昔からその用途も少くなかつた、以上三品は正月に於ける意味ある食品として古くから存して居たまた雜煮は草々の品を取り集めあれば、現今の榮養學上からしても誠に結構の食物である、混合食物を一椀中におさめて、全部食するを禮とする事は最もよき習慣である、榮養の研究のない時代にも何やら人間自然の要求であつたのだろうかよく出來た食物である雜煮の習慣は今後末ながく傳へて行き度いと思ふ。

正月重詰獻立

△初の重　簔形鯡、白菜、青のり淸汁（別に）

△二の重　富士きんとん、初日糵、宇治橋竹輪、御代の春、壽ゑび

△三の重　竹形昆布、松風蛸、梅花慈姑

△余の重　しめこはだ、短册かぶ、柚子、唐辛子、甘酢

初の重

鹽鰊五十匁、白菜少々、青のり　鹽鰊をよく洗ひ水につけ置きたるを（鹽氣拔きしやわらかになりたるを）六七分角に切り熱湯中でゆでる、白菜はゆでたものを一寸位にきり、重箱に入れて置く、淸汁は水一升に鰹節五匁から十匁まで位これに出し昆布少々加ふれば味の調和よし

二の重

富士きんとん　白いんげん（十六豆）二合、砂糖（白）五十匁、味淋四勺、鹽少々、重曹一つまみ、隱元豆を水洗し、二倍の水を入れ煮立ちたれば重曹を入れる、今度煮立ちたれば火より下し冷水に取り（黄色となる）冷水をかけ洗ふ、皮を取る半分丈、次に味淋を煮切り砂糖と水五勺位に鹽を入れ、（弱火で）こげない樣に煮る豆は乾燥の程度により質により煮上げが硬いこと、やわらかで壞れる事等あるにより注意して重箱に詰められる程度に煮上すること

▽初日糵　蜜柑中三個、白寒天半本、砂糖十五匁、水一合　蜜柑のぢくの所を輪切にし中味を取り出し（皮を破らぬ樣に）汁を布巾でしぼりおき寒天は水一合にて煮とけたら砂糖を入れ、少し煮つめてからしぼり（密秘）汁を入れ、弱火で煮る、黄色となる、それをみかんの皮の中に入れて冷し後輪切となす

▽宇治橋竹輪　廿輪一本　別に熱湯をかける、そして二つに切り次に一寸位のはすかひに切り、砂糖醤油又はみりん醤油にて煮て取出して、けしの實のいりたるをふりかける

▽御代の春　ほうれん草五十匁、卵一個、煮出し一勺、醤油、砂糖、酒、鹽　ほうれん草は和で水にとり次に水切して醤油二、酒一の割の中につける、卵は鹽極少を入れ、よくほぐして薄燒とす（四枚位とす）ほうれん草をしぼつて卵卷とし五六分に切る。

▽壽ゑび　車ゑび五つ、みりん、鹽　ゑびを洗つて脊わたを取り頭胴の皮を取り、鹽みりんゆでとす（鼠の皮は取らず）次に脊腹へ庖丁を入れ、たてに切り頭の方を尾の中へ入れて丸くす。

三の重

▽竹形らんぶ　青板らんぶ二枚煮出汁、ハゼ十尾、砂糖十五匁、醤油、かんぴよう少し―らんぶをよく洗ひ水煮をなす、はぜは頭腹を除き、金串にさして燒く、後昆布卷とし、かんぴようで兩端をしばり煮出汁でよく煮、途中にて砂糖、醤油を加へる、煮えたら取出して斜に切る（中央を一ヶ所）

▽松風蛸　大蛸の足二本、水三勺、砂糖二十匁、醤油、けしの實又は白胡麻少し　蛸は鹽で洗ひ淸潔にし五分位にきり砂糖醤油にて煮上げて後けしの實又白ごまをふりかける（いりたるもの）

▽梅花くわゐ　慈姑十個、煮出汁五勺、砂糖五匁、醤油一勺　慈姑は皮をむき、やわらかになるまで和で梅花にきり煮出汁砂糖の中に入れて煮最後に醤油を入れる形をこはさぬ樣にす。

余の重

▽しめこはだ　こはだ三尾、かぶ中一、柚子少々、とうがらし少々、酢砂糖醤油、こはだを三枚におろし刺身とす、鹽をふり十分間位置き酢につける、蕪は横三分從一寸位の短册にきり、鹽をふり酢につけ置く別器に酢砂糖を入れ醤油を二三滴おとし、魚とかぶを甘酢の中に入れる、とうがらしを小さい輪切にしたるを入れ柚子を細く切つたのも入れる。

中皿

數の子　照ごまめ（田作）笹葉牛蒡、黒豆、くれないチヨロギ

雜煮

雞肉、蒲鉾、芹椎茸、小餅又は切餅

御菓子

おめで度う、おこし種に紅色の砂糖をまぶす

昨日から明日へ……新女性の美點
家庭の平和は―婦人の心掛け一つです―

＝女性は＝

昨日、昨日とふり返つてゆく。男は先へ先へ行かうとするものです、明日、明後日、來週、來年のことをいふと鬼が笑ふとは昔はうまいことをいつたもの、來年のことをいふとつかれてゐるときには飽き飽きして來ます。明日は明日、どうかなるといふのが男の氣持です。そこへ行くと女性は昨日を考へてゐてくれる、そこに女性の良さがあるのです。ですから家に歸つてくるとしつかりとのびのびとして昔を思ひ出してみるといふ氣持、これが尊い。この氣持がなかつたら家庭は砂漠です。家庭とは何であるか、昨日をもつてゐるといふ良さで、昨日はねといふときにはもう安心です。明日は雨だかわからないが昨日の一つにしつとりとした落着いた感情、何だか寄り添つて見たい氣持がするそこに女性のがあると思ひます。

＝面白味＝

夫が明日を急ぎ、來月來年にあせつてゐるとき昨日を纏めてくれるものは奥さんです。昨日一昨日、去年、十年前のことまで纏めてくれてゐるアルバムの温い氣持、この氣持を忘れておいでになつたら女性として落第です。表へ出ては明日、家へ歸つても亦明日ではどうしませう。明日は明日は表で澤山です。明日は明日でやつて來るのですから、せめて家へ歸つて來たときには今朝位まででおしまひにして置いて欲いのです。然し良いところは即ち惡いところです女性は昨日の良さに

＝執着し＝

て明日を忘れてゐる。明日の計畫明日の現實に對して非常にひるみます即ち明日に對する勇氣がない力がない、玆に夫の倦怠家庭の倦怠が出て來ます。新しい女性、これからの女性の方々これから家庭をお持ちになる方にお願ひしたいことは家といふものは「昨日の本山」ではありますが、又明日に飛び出す力の休養所にして貰ひたいのです。夜は何故眠るのでせうか。單に睡むいからではないのです。明日起きるためです。さあ起きるぞといふ元氣をつけるために休むのです。けふも疲れたから寢るのではない。明日の朝起きるために寢るのです。力の養ひ所なのです。斯樣に考へて來ると家庭は夜に當ります。家庭は

＝明日の＝

ためのねむりなんです。然しここが容易なやうで難かしい、難かしいやうですが案外容易です。明日のために子供に向つて教育をしつかりして貰ひたい。同時に子供に昨日の教育をして貰ひたい。昨日の中に日本の文明は流れてゐるのです。皆さんはリレーをして昨日のことを受けとつておいでになつたら次の人に渡さなければならないのです。それに就いては渡すだけの理解がなければなりません。そこに女性の預る家庭の大きな役割があるのではないでせうか。若いものを明日のため凜々しく飛び出させるといふ明日的のもの昨日的のものばかりではいけない昨日と今日それを教ふるところが家庭なんだ。さういふやうに見てゐて頂いたならば新しき女性り道が展開されることでせう（友松圓諦氏談）

廢物利用で自製の帽子
とても氣のきいたもの

◇オーバーコートやドレスの殘り布で、氣の利いた多の帽子がつくれます。布地は直徑四吋の丸い布一枚、外に六吋巾二十四吋長さのもの一枚裁ちます。それから極細か中細の毛糸、布地と同じ色のもの少々。

◇先づ六吋巾廿四吋の布の一方を廿二吋位に切つて矩形の布をつくります、そして長さを縫ひ合せて輪にいたします。

◇次に、狹い方を用意してある毛糸でかがつてゆくのです、最初緣どりをしたらその上はしをり編を重ねてゆきます。これはだんだんつめていつて四吋直徑の布の周圍に合ふ迄に編んでゆきます、勿論各自の頭に合せてですがこの部分五吋位編んだらよろしいと思ひます

◇編み終へたらさきの丸い布をかがり合せ頂上は共布でちよつとリボンの樣に結んでおきます、六吋巾のところは毛糸のところ迄一吋巾位に折りこみます

◇かぶり方は普通のベレーと同じやうな要領でよろしいのですがとても氣が利いて見えます。

ラヂオ
けふの番組
（MTCY 新京放送局）廿五日（水曜）

朝

六、二五　國内放送（東京）
日本伊太利クリスマス國際放送
六、三〇　ローマセツトヒーター寺院（ローマ）
六、五〇　國内放送（東京）
の鐘　降誕祭　農民の唄
九、四〇　趣味講演（東京）　寒山寺とその詩について　七理重惠
六、五一　ラヂオ體操（東京）
七、一〇　入港船の御知らせ　氣象通報（大連）
八、三〇　子供の時間（東京）
管絃樂（解説付）　新交響樂團　指揮　ニコライ・シフェルブラット
組曲「胡桃割人形」より　チヤイコフスキー作曲　一、行進曲　二、金平糖の踊り　三、ロシアの舞曲「トレパツク」　四、支那の踊り　五、蘆笛の踊り　六、花の圓舞曲
九、〇〇　講演（東京）　交通機關の統制に就て　經濟博士　増井幸雄
一〇、一〇　子供の時間　童話　兩兄弟　黄子和
一〇、四〇　淸唱　四盤山　老生　美鈴　南陽關　胡琴　王慧敏
一〇、九五　時報（東京）
一一、三〇　ニュース（東京）
一一、五〇　（京都より）謠曲「葛城神樂」
笛　金剛巖　小鼓　春日市右衞門　大鼓　關口富之丞　谷口勝造　大鼓　小寺金七

晝

〇、三〇（京都）　三曲「御山獅子」　箏　江良千代子　三絃　南條絹十　尺八　兼安洞童
〇、五〇（東京）　雅樂　宮内省樂部
一、黄鐘調　筌三句・音取
二、西王樂　早只八拍子・拍子十
三、越天樂　早四拍子・拍子八
四、千秋樂　早八拍子・拍子八
一、一〇　浪花節（東京）　孝子源五郎　春日亭淸吉
一、四五　琵琶　五條橋　布施田廻寶（東京）
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）　引續き　ニュース
五、〇〇　子供の時間（大連）　獨唱と三重唱　大連西本願寺日曜學校生徒

一、齊唱　（イ）年の暮　（ロ）モシモシ兎さん　（ハ）福壽草
二、三重唱　（イ）聖願　（ロ）まねきの御手　（ハ）御國の心に歸れ　（ニ）旅愁　大連高等女學校生徒
五、二〇　コトモの新聞

夜

六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　今晩の番組
六、三〇　氣象通報・明日の番組　明治・大正流行歌の變遷　＝實演及解説＝　添田さつき
六、五〇　琵琶（東京）　吉野落（下）吉水錦翁作　作曲　吉水錦翁
七、二〇　ラヂオパノラマ（大阪）　「大正十五年間」　JOBK文藝課編輯　出演者　早苗會兒童
一、乃木大將殉死
二、始めての空の犧牲者武石浩玻　大阪協同劇團
三、新劇勃興　大阪音樂學校生徒
四、少女歌劇生る　下田將美　中山檜水
五、世界大戰　高砂松子
六、大正天皇即位大禮　石井春曜
七、ナイルス・スミス　中野晴夫
八、米價暴騰　三木光
九、流感全國に漫延ス
十、皇太子殿下御渡歐

二、關東大震災
三、ラヂオ第一聲
八、〇〇　講談（東京）　中江兆民　邑井貞吉
八、三〇　時報・ニュース
八、四〇　ニュース・氣象通報（東京）　番組豫告（滿語）
九、〇〇　舊劇　別塞窖　公餘俱樂部票友
九、三〇　滿洲戲劇（大連）　賽馬　黎明國劇研究社社員
一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱）　一、講演「征服せられざるか」ヴエーレジエフ　二、レコード「アベ・マリヤ」　三、ニュース

12月25日

帝都キネマ愈々開館

高田プロダクシヨン超特作
新興キネマ東京撮影所特別應援
新興獨特第四次國策大映畫

突破無電

高田稔主演・鈴木傳明特別出演
伏見信子・五條貴子助演

遞信省後援

招待日割

二十五日（晝）特種關係者（夜）一般公開
二十六日（晝）藝妓女給（夜）一般公開
二十七日より普通興行

メトロ・ゴールドウイン・メーヤー社超特作映畫

日本版

時計は踊る

リートレンシー主演・メークラーク助演

小さな町のロメオは時計が捲き戻されて．二十年前に週つてもう一度生活する事が出來た時．初戀の女糟糠の妻を見向きもせず金持娘と結婚し今迄の體驗で先見の明を誇り富と榮譽を得る事は出來たが果して其の幸福を得る事が出來たろうか？戀と笑と諷刺の大映畫!!

御挨拶

嚴寒の候各位益々御淸榮之段奉賀候
陳者豫て改築中の當帝都キネマ儀準備愈々成り二十五日開館致す事と相成候弊館は豫てサービスに關し特別なる留意を致し居り候處今回の再開館に際し再び最大の犧牲を以つて觀客各位に相見ること、致し映寫機發聲機共に世界の最高級の「スーパシンプレックス・ウエスタンのニユーモデル・ワイトレンジ」を購入致し活動界最高の設備を完成致し候就ては左記日時御來館を得て之が眞價御觀聽の上行く末迄御愛顧賜り度く乍失禮紙上を以つて此段御案內申上候

合資會社 帝都キネマ

無限責任代表社員 代田幹三
有限責任 前田伊織
佐藤精一
孫子俊
奥本和人
井上源太
湯淺長四郎
西尾安雄
筒井堅二
奥本馨
湯淺兵二
新興キネマ出張員 久保啓二
外 館員一同

新館の全貌

凍夜、闇空の大紅蓮
昨夜十時 需用處全燒す
歲の瀬も押詰っての椿事
損害金額大約三萬圓

昭和十年も殘す處六日、歲の瀬も押しつまつて人の心も忙しい昨二十四日夜滿洲國政府の營繕需品の總本部國務院總務廳營繕需品局需用處から火を發し日滿消防隊、特別市防護團、滿洲國軍隊等出動消火につとめた結果平屋建三百坪の建物を全燒して午後十時二十五分鎭火した

大晦日をあと一週間にひかへた二十四日午後八時五分頃新京特別市六馬路滿洲國國務院總務廳營繕需品局裏手物品檢收所から發火急報により日滿消防隊、特別市防護團、滿洲國軍隊等出動必死消火につとめる一方國務院總務廳大達次長をはじめ、各處長、民政部警務司長保安科長、首都警察廳金總監各科長、各署長、憲兵隊、日本側新京憲兵隊本部馬場隊長春日高等課長等出動それ／＼部下を督勵

野次馬交通の整理に當り消防隊と協力鎭火につとめたが、火焰はまたゝく間に備品倉庫を嘗めつくして用度科に延燒、猛威を逞うして手の施しやうなく、隣接のガソリン倉庫も亦危險狀態に陷り、消防隊は全力を同倉庫に集注したゝめ、辛くも喰ひとめ得たが、一方紅蓮の焰はめら／＼と同建物を一嘗めにし、重要書類は一切持ち出す餘裕なく、建坪三百坪の平屋建家屋と共に全部烏有に歸し十時二十五分漸く鎭火した

損害の程度は詳細不明であるが、建物のみで約三萬圓と云はれてゐる、原因については目下嚴重取調べ中である

馬場憲兵隊長 宮內府伺候 御見舞を言上

需用處用度科發火の報に馳けつけた新京憲兵隊本部馬場隊長は宮內府に伺候して御見舞を言上した

危く難を脱れた ガソリン倉庫
萬一引火したら一大事惹起 禁衛步兵團も待機

全燒した需用處用度科の建物の附近には變電所、大同報社國務院等の重要建物が櫛比し構內にはガソリン倉庫、印刷工場等軒を並べてゐるので滿洲國政府では萬一を慮り禁衛步兵團に出動準備を命じ、待機中であつたが消防隊の活動によりガソリンにも引火せず附近の類燒を免かれたことは不幸中の幸であつた

凄慘の狀況を語る 其夜の當直員

發火當時の模樣につき當直員は

午後八時一寸過ぎと思ひますが變な臭氣と異樣な音に氣づいた時はすでに火は天井裏に廻つてゐました、早速電話をかけて引返した時はあたりは一面火の海でその間僅かに二、三分です、火の廻り方の早いのに驚きました、從つて書類は何一つ取り出す餘裕はありませんでした

と語つてゐた

特別市人口調査に 保甲團員の活躍

今回施行せらるる第一次臨時人口調査は當市に於ては去る十六日以來首都警察廳主管の下に統計處、市公署、建設局より多數應援を繰出し、猛烈なる熱意を以て本調査實施中で直接調査員は殆んど保甲團員を以て編成せられ、不眠不休の努力を拂つて居る之れに依つて民衆自治の大なる曙光を見出し得たものとして眞に王道帝國のため慶賀に堪へないことと思ふ

因に今日までの調査の大勢より見るに、從來の統計に比し約二割位の增加を見るのではないかと思はれる、本調査の結果國都新京特別市の人口が果して何人なるかは誠に興味深い問題で新京特別市公署に於ては其結果豫想投票募集中で其の概要を再錄すれば次の通りである

一、課題　新京特別市全域（附屬地は含まず）の人口は何人か（第一次臨時人口調査結果）
二、申込締切　康德三年一月十日
三、發表　同三月一日
四、賞品　一等一名（三十圓懷中時計）二等二名（二十圓置時計）三等五名（六圓毛布）
五、申込は官製はがきにて新京特別市公署調査科宛

寛城子は本月限り 特別市內に編入
北滿特別區は永久に解消
明日現地接收行はる

北鐵の接收とゝもに寛城子は當然特別市內に編入される運命に置かれてゐたが、いよ／＼本月を以て龍江、濱江、吉林、興安各省に亘る全滿各地一齊に北滿特別區が廢止されることゝなり、新京特別市では來る二十六日ごろ現地接收を行ふことゝなつた、今回特別市に編入される地域は面積約百七十萬坪、人口約一萬四千名でその內譯は滿人九千六百名、內地人千七百名、朝鮮人二千名、外人四百名である、特別區の

施設 としては滿人小學校一校のほか現在これといつたものはなく從つてその接收も簡易に行はれるはずである、右編入の結果は同地居住民に取つて大きな福音で漸次特別市並みに一般施設も行はれるであらうがさしづめ特區警察から首都警察廳管下に置かれるだけでも保安、衛生その他に多大の便宜を受けることになるであらう、兎まれ北鐵とともに舊ロシア勢力たる殘骸たる特別行政區が名實ともにこゝに完全に

解消 されるわけで、特別市公署では平野總務科長ほか二名が二十四日哈爾濱へ向け出發、特別區公署と最後的折衝をなすことゝなつた

殺到する年賀郵便
三日間の總計百六十萬
中央郵便局は宛然戰爭氣分 向ふ鉢卷の大奮鬪

本年もあと六日間！二十日から取扱を開始した新京中央郵便局の年末年首賀郵便特別取扱もいよ／＼本格的となり廿三日迄に、中央局で引受けた年賀郵便の數は昨年より約二十六萬の激增で、其の數六十二萬一千四通、奧地からの繼越萬九十八萬七千九百八十九通、これも昨年に比して四十九萬の激增である、一方窓口事務も電報爲替の數が一日三百件、通常二百件、小爲替一千件といつた鹽梅で、局員は夜の十二時頃まで向ふ鉢卷でこの年末年始の大多忙を極めてゐる局員の勞を犒ふため、市內某篤志家數名がそつと匿名で金一封を局長の許に贈り局長初め局員を感激させてゐる右につき石河局長は

私共は郵便にしろ爲替にしろ、總ての業務に對して迅速正確親切といふことを第一義として指導監督してゐるが、中では無經驗な臨時採用者があるので公衆の不滿を買つたり、或は意志の疏通を欠いだりして甚だ不本意千萬なこともあるが方針としては飽迄社會の公僕といふ信念でサービスせしめてゐるが、一番困つた問題は異狀な都市發展のため、居住者の轉入住居の移動同居者の多いことなどで、配達上の勞苦といふものは部外者の想像以上である、一通の葉書の名宛人を探すのに三十分四十分も暇どることが尠くないこれも職務と云へばそれまでだが、かういふ勞苦を察して市內の某々氏らが局員を犒勞の意味から金一封を贈呈されたが、私は眞にさうした心持ちで局員を見てくれることを思ふと自然に頭が下る、又かうしたことが從業員の氣分の上に齎す影響といふことを考へるとき

私はしみ／＼嬉しさに心が一杯になる

歲末の郵便局 けふは午後二時まで執務

年末が切迫し新京中央郵便局の窓口事務も日一日と多忙を極めてゐるが二十五日は大正天皇祭で祭日にもかゝわらず一般民衆のため窓口事務は午後二時まで取扱ふ筈である

羅振玉氏の美擧
昨日二千圓を寄附 市公署を通じて貧民救濟へ

監察院長羅振玉氏はさきに市公署植田總務處長を招致し、貧民救濟について種々意見を吐露し、當局を激勵するところあつたが二十四日市公署へ代理を派遣し金二千圓を貧民救濟資金として寄附した、市公署では二十五日隣保委員會を開きこれが有効適切な使途について協議することゝなつた（寫眞は監察院長羅振玉氏）

全滿商議臨時聯合會
一月廿日奉天で開催 刻下の三重要問題を討議

【奉天國通】明春一月廿日奉天に於て全滿商工會議所臨時聯合會を開催、刻下の重要問題たる

一、課稅問題
二、消費組合問題
三、商工會議所令設定問題

等の諸問題に就き協議する事となつた

拓殖會社 創立事務所設置

廿三日創立總會を終了せる滿洲拓殖會社の正式創立登記は近日中實業部に申請される筈であるが、同社の事務所は廿四日新京中央通東亞產業協會內に設置され當分ここで業務を行ふこととなつた

中野正剛氏 滿支視察に出發

【東京國通】中野正剛氏は廿四日午前十時半東京驛發列車で滿支視察の途についた、氏は朝鮮經由渡滿約三週間に亘り滿洲北支を視察、明年一月十六日頃歸京の豫定である

滿洲國政府公報 日滿兩文へ

滿洲國政府公報は從來滿文のほか政府公報日譯を發行してゐたが、康德三年度からこれを廢刊し、日滿兩文を公報に掲載することゝなり購讀料も一部七錢一ヶ月一圓五十錢に改正された

古海主計處長 全滿に放送

古海主計處長は來る二十八日午後六時三十分から三十分間にわたり「康德三年度豫算について」と題し新京放送局から全滿に講演放送を行ふ

北滿曠野に上る軍馬の喜び
物言はぬ勇士に 人參を寄贈

酷寒の曠野に晝夜の別なく勤務しつゝある士兵の蔭に一言半句の不平も言はずたゞ孜々として働いてゐる車馬、軍犬軍用鳩の與つて力ある事を動もすれば忘れ勝の今日之等軍馬の慰問に着眼、金州關東種馬所長岩朝庄作氏外有志の廿一名より「北滿の曠野に於て無言の勇士に對し聊か慰撫の意を表し度候に付輕少乍ら左記の通り御送附申候間御領布願度」と軍馬犬好物の同地方產人參を數百貫軍司令部へ送り屆けられた、司令部で直ちに在新京各隊軍馬に此の熱意ある諸氏の意を分配し寒き曠野に溫かい御歲暮を與へたが嬉しさうな軍馬之を見て共々に喜ぶ兵士の感謝は一通りでなく軍當局亦その好意に感謝してゐる

北平大使館 武藤書記官歸朝
後任は新京花輪書記官

【北平廿四日發國通】當地日本大使館武藤一等書記官は歸朝命令に接し明春一月中旬離任することとなつた、後任は駐滿大使館花輪書記官である北平大使館は若杉參事官南下後武藤一等書記官が首席外交官であつたがこれを機會に職制を變更、新たに參事官を置くのではないかと觀られる

愛よ戰ひとれ

（百十三）

（舞上演化西）福田正夫 作　泉式久 畫

出端（六）

問ひつめられては、珠江もいはなくてはならなくて、涙ぐんだまゝ、俊一に對する自分の表情を嶮村と同車したことを詫つた。

「ですから私、……もうあなた方にも、逢つていけないと思ひますの」

「まあ！」

勝美は烈しかつた。

「あなたも、兄さんも、馬鹿よ！」

「えッ！」

「それこそ、階級的な考へ方だわ……峰村さんのことなんて、小指の先つぽほども、氣にかけることはないわ」

「さうだよ」

ベットから飛雄がいつた。

「郁さん、あなたの考へはまちがつてゐると思ふね」

「そ、さうでせうか？」

たづねて、珠江は頬をあからめた。——熱してくるものが、そこにあつたのだ。

「たゞ、俊一さんが性急で、あなたがつゝまし過ぎるのだ。——いま！僕はさう早く考へないで、俊一さんは大學を出てからにすればいゝし、……郁さんは、舞踊界にはつきり踏み出してからすればいゝ」

「さうよ」

勝美がぽつと燈を明るくした。

「私達だつてそのつもりよ。……この人には、舞踊をやめて、外交官試驗を受けて貰ふの」

「まあ！」

珠江が明るくなつた。

「さうやつて、お互に理解すればいゝんですわねえ」

「僕もそのつもりだ」

飛雄がいつた。

「一度監督者も……この打撃を受けては、半年位、出場が無理だといふし、クラブでも、契約はあつても、かうなると僕にたゞで給料を拂はなくてはならなくなるから、かへつて向ふもいゝんだ」

「御出世なさいますわ」

珠江は信じてゐたのである。

「ほんとに、さうなつて下されば……私のために、こんな無駄足をさせて、申譯ありませんけれど」

「これが無駄足かね」

飛雄が笑つた。

「あんたが、僕に、……ほら、彼女と僕に、機會をあたへてくれたんだよ」

「まあ！」

「ほんとよ、感謝するわ」

勝美もさういつて、うなづいたのである。

珠江はうれしかつた。なにか望みが、そこに遂げられてくるやうな氣がした。——が、飛雄は氣がついて、時計を見ると、

「あ、三時を過ぎた」

と、叫んだ。

「大變だ。……パン、パン」

「まあ、焼いて上げるわよ」

「早くして下さい」

「二十分や三十分おくれたつて、死にやあしないわ」

「が、監督よりは、義兄も請求してくるんですぜ」

「ふ！」

勝美と一しよに珠江も笑つたのである。

飛雄はやがて三片を、ぺろりと平げてもつと欲しさうな顔をしてゐたが、——その時、力なく扉があけられると、蒼い顔をした俊一がゆがめた顔を見せた。

「あ！」

珠江はすぐ兄をみつけてさつと驚く、身をひいたのである。